



関東種子島会 第3号



望郷 イメージ

あいさつ 役員名簿……………2
 会員の各種活動……………3
 種子島観光大使の活躍……………8
 子どもたちも頑張ってます……………12
 故郷の仕事引き受けます……………13
 今年の故郷のイベント情報……………14

種子島があなたの街にやって来る……………16
 関東種子島会と種子島の20年……………18
 20年間の図書資料……………26
 広告……………29
 二所ノ関部屋報告他……………39
 第20回関東種子島会総会のご案内……………40

平成28年度に行われた主な活動の報告

第19回関東種子島会総会

平成28年7月3日、アジュール竹芝（港区海岸1丁目1番）



にて、第19回関東種子島会総会が177名の参加で、会場が満員で溢れるような状態で開催されました。

第一部は12時から桑山会長の挨拶で始まり、竹之内事務局長の一年間の経過報告、園田会計から会計報告があり、全体で拍手承認されました。

引き続き第二部では、挨拶・歌などが舞台上披露され、会場内の各所では会員間の歓談・交流が賑やかに行われました。

（裏表紙にその時の写真を掲載しています）



関東鹿児島県人会連合会主催「ふるさと交流の旅」種子島・屋久島旅行

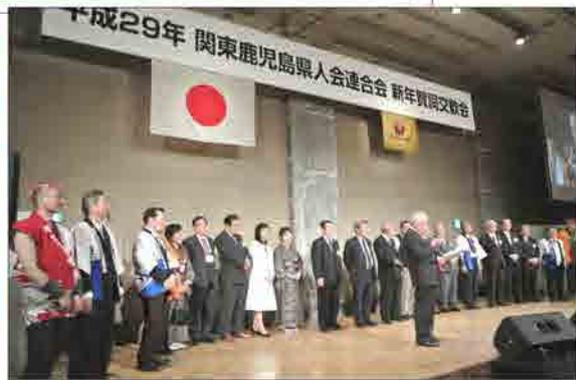
平成28年10月14日から16日の2泊3日、関東鹿児島県人会連合会主催「ふるさと交流の旅」として、種子島・屋久島旅行企画、約50名の参加者、14日屋久島をスタートし15日種子島へ、西之表港到着後、中種子町熊野にある「島のタカラ」へ、（当会員の竹之内康一さん、森勝幸さんが種子島の活性化のために経営しています）お昼時であったので、島のタカラでパーベキュー・ノコギリガザミ、車エビなど、地元の美味しい食材に皆さん大満足。その後、重くなったお腹で種子島酒造、鉄砲館を見学し、

種子島あらしホテルへ。15日の夜は地元の有志43名との交流会、西之表市長ほか大勢の方々が出席されました。フラダンス・鉄砲太鼓・タネガシマンほか楽しい余興に焼酎が余計に美味しかった。16日は種子島コスモリゾートゴルフ場で朝食、その後広田遺跡・宇宙センター見学。皆さま大満足にて東京へ向かいました。竹之内康一さん、森勝幸さん大変お世話になりました。



平成29年関東鹿児島県人会連合会賀詞交換会

平成29年2月12日渋谷・セルリアンタワー東急ホテルにて総勢560名の参加者で盛大に開催されました。当日は三反園鹿児島県知事をはじめ郷里鹿児島から大勢の来賓を迎えました。また、関東種子島会からも35名が参加しました。



久しぶりにあった皆さんと歓談や記念写真など楽しい一時を過ごすことが出来ました。

「ビッグフェスティバル」

平成29年5月13日、渋谷・鹿児島おほら祭が第20回の節目を迎えることを祈念して「ビッグ・フェスティバル」が開催されました。国立オリンピック記念青少年総合センターには、あいにくの雨天にもかかわらず、500名余の人々が集まりました。渋谷・鹿児島おほら祭に毎年参加している種子島連から9名が出演して、「かもね音頭」にあわせて踊りを披露しました。桑山貢関東種子島会長と園田東幹事は得意の歌で参加しました。種子島出身の歌手の小倉



新二さんとEMIKOさんは「さつまいもの歌」「男の門出」「焼酎ルンバ」「空港」で会場の皆さんから大きな拍手を受けました。

会場の入り口では、(株)種子島ライフの鮫島さんが種子島産の「生らつきよう」等の販売で種子島を宣伝しました。



第20回渋谷・鹿児島おほら祭で種子島連が「南日本新聞社賞」を受賞

5月20日(土)、21日(日)、第20回渋谷・鹿児島おほら祭が開催されました。おほら祭り踊りパレードには64踊り連が参加しました。今年3年前の17回グランプリ賞に続いて、「南日本新聞社賞」を受けました。おめでとうございます。



関東種子島会活動報告

平成28年

- 6月11日 渋谷・おほら祭
- 6月12日 渋谷・おほら祭 踊りパレード
- 7月 3日 第19回関東種子島会総会
- 7月31日 全国わんぱく相撲大会
- 7月19日 鹿児島県人会連合会拡大委員会
- 8月 6日 首都圏霧島会総会
- 8月23日 鹿児島県人会連合会拡大委員会
- 8月30日 隆生会
- 9月14日 鹿児島県人会連合会拡大委員会
- 10月 2日 鹿児島県人会大隅会総会
- 10月10日 NPO法人さいたま鹿児島県人会
- 10月14日-16日 鹿児島県人会連合会 種子屋久旅行会
- 10月25日 鹿児島県人会連合会拡大委員会
- 10月29日 鹿児島県知事励ます会
- 10月29日 鹿児島県人会連合会セミナー
- 10月30日 鹿児島県人会奄美会総会
- 11月 5日 関東中種子会総会
- 11月26日 NPO法人さいたま鹿児島県人会 講演会
- 11月27日 関東屋久島会総会
- 12月 4日 西郷隆盛生誕祭(上野公園)
- 12月23日 霧島会役員会

平成29年

- 1月 7日 関東種子島会役員会
- 1月14日-17日 浦和競馬場安納芋チャリティー販売会
- 1月19日 鹿児島県人会連合会拡大委員会
- 1月24日 鹿児島県人会連合会総会実行委員会
- 2月12日 鹿児島県人会連合会賀詞交換会
- 2月26日 関東国分會総会
- 3月 5日 横須賀鹿児島県人会
- 3月24日 鹿児島県東京事務所長他送別会
- 4月12日 鹿児島県人会連合会拡大委員会
- 5月20日 渋谷・おほら祭
- 5月21日 渋谷・おほら祭 踊りパレード
- 5月23日 関東鹿児島県人会連合会総会



関東鹿児島県人会連合会の役員改選

平成29年5月23日、関東鹿児島県人会連合会総会において、新会長に加治屋勇二氏が選任されました。幹事長には当関東種子島会事務局長の竹之内康一氏が選任されました。併せて常任幹事として、同じく関東種子島会から桑山貢、福山久美子、森勝幸氏が選出されました。また、関東種子島会会員である池田勇夫氏が茨城県人会より連合副会長に、園田東氏が幹事となりました。皆さんの活躍で益々関東鹿児島県人会が発展していくことを期待しています。

地域創生と地域活動

園田 東

「あんのう芋」宣伝隊長



私の故

郷は、

鹿児島県の種子島です。鉄砲伝来やロケット打ち上げ、「あんのう芋」などで有名な所です。早いもので、故郷を離れ、40数年が経ちましたが、数年前より関東種子島会において「あんのう芋宣伝隊長」の命を受け、島の発展に貢献する活動に取り組んでいます。あんのう芋は、独自の濃厚な甘みとしつとりとした食感が人気となり、やや高価ですが、好評を得ております。特に焼き芋にすると、スイーツのようになります。

もともと、あんのう芋は、種子島の北東の海沿いに位置する、「安納」で栽培されており、その土壌の影響で美味しくなると言われています。作物は、最適なストレスを与えられると、栄養素をより多く取り込む性質が

あります。安納地区の土壌は、潮風により、塩分やその他のミネラルが適度に含まれており、それが、最適なストレスとなっています。

また、あんのう芋は、他の薩摩芋と比較して水分量が多く含まれています。水分量が多いと、加熱により水分が蒸発し、糖度が濃縮され甘みが増します。

しかし、近年、あんのう芋の特徴を損ねたものが市場へ供給されるようになってきています。その背景には、建築業者の新規参入や安納地区以外、種子島以外での栽培があります。

重機での大量生産や他の地域で栽培をするようになり、市場への供給量が増え、種子島経済を一時は助けましたが、弊害として品質悪化を招き、人気の陰りが出始めています。益々、本来のあんのう芋のブランド確立の必要性が高まっています。

このような状況を打破するため、高品質なあんのう芋の安定供給の仕組み作りに着手いたしました。高品質なあんのう芋は、安納地区でしか栽培できず、一部の生産者しか利益を得るこ

とができません。それでは全体の利益にならず、とはいえ、現状の状態が続けば、あんのう芋の価値が下がってしまいます。このようなジレンマの中、打開案を模索しているのが現状です。(株)アルファジャパン社長)

新春の浦和競馬場での「安納芋チャリティ販売会」は、今年で4回目となり、(さいたま市鹿児島県人会の)すっかり恒例行事となりました。毎年となりで出店される坂戸のしゃもめし屋さんや、富良野のメロンパン屋さん方とも、再会を喜び合う仲に！また、競馬場に訪れる競

平成29年 安納芋チャリティ販売会

馬ファンの皆さんからも、気軽に声をかけていただけるとなれば、非常にうれしいかぎりです。

今年は、開催期間が1月16日(月)〜20日(金)という、これまでで一番長い5日間の販売会の開催となりました。初日と最終日が極寒の日になったにもかかわらず、数多くの会員の皆さんが応援に駆けつけてくださり、5日間で延べ65名の方々のご参加という結果になりました。



種子島安納芋ご注文承ります



本家本元安納地区産限定

種子島コスモファーム ネットで予約がいつでも
TEL:0997-22-1228 出来ます
FAX:0997-22-0067 お届け期間:10月~2月
ネット販売:www.annoakane-tanegashima.com

人材育成事業を 推進しています

私は、2003年（平成15年）

IBMを退職した後、現在社長をしている（株）バリューストリーム（KVS）をIBM時代の同僚3人と東京品川に設立し、その4年後の2007年に種子島にその支店を西之表市立地企業支援制度第一号企業として開設しました。その翌年現地種子島でのIT人材育成の必要性を痛感しそれを目的としたIT専門校コスモ学院（多福嶋システム工科学院）を開校しました。



それから、13年経過し、今年は会社設立15期目に入りますが、ここに会社の概要を紹介しつつ今後の島おこしへ向けた抱負を述べさせていただきます。

現在のKVS種子島支店の社員数は10名で全員が島外からのUターン者です。平均年齢は、30代半ばとなっています。種子島支店設立の目的は、年々衰退する種子島の地盤沈下を少しでも止めるには地元雇用を生み出すこと、それには、都市から離れた遠隔地でも出来るITの仕事が最適であるとの思いからでした。支店設立から10年たった今、必ずしも目論見どおりに事が運んでいるわけではありません。それなりの地歩は出来ましたが、もともと地元によるようなニーズや需要があるわけではありませんので、種子島の人口減少、経済衰退に歯止めを掛けられるところまでは行っていません。今後、会社や学院としても島の活性化に繋げられる効果のある施策・事業をどんどん展開して、島の更なる成長発展に貢献していく必要があると考えています。

地元と出郷者との 連携が必要

これまで、何度も出郷者の会と種子島地元の行政や団体の代表者との話し合いをやってきました。しかし町おこし島おこしへ繋がる有効な協力体制が十分出来たとは言えません。その証拠に、まだまだ人口減少は続いています。今は、数少ない有志が個々それぞれに出来る範囲でこつこつとやっています。島おこしの大きな力には至っていません。少子高齢化・人口減少による島の衰退は、歯止めどころか加速している状況です。

そこで今回「新しい風」で町と島の復活・再生をとのキャッチフレーズで当選した新市長に期待するところが大きいわけですが、この機会に改めて、「ふるさと種子島の人々」と「出郷者ネットワーク」との連携を強めて全国に範となる「地方創生離島モデル」を作っていくようにしなければならぬと思うところ です。

あなたも参加しよう！ 島外からの島おこし

今、東京大学が中心になって種子島を進めている「プラチナ社会」離島モデルの創設、新市長が政策に掲げている高等教育機関と退職シニアコミュニティを併せて持つ大学連携型CCR（Continuing Care Retirement Community）地域社会づくり、種子島に豊富にある葉草資源の研究開発拡充と産業化等にITを絡めて高質で競争力のある事業を展開する事が必要と思えます。種子島の人口は、ピーク時から50年後の今は、半減して、3万3千人以下になっています。このままあと50年たてば、人口はゼロになる計算になります。そうする訳にはいきません。そうならない様に手を打つ必要があります。概算の計算ですが50年間に島外に出た、3万4千人は、結婚したり、子供が出来たりしてその家族は5倍以上に増えていくはず。その知人や縁故者も入れると総数は数十万人と言ってもいいかもしれませ

ん。これら数多くの種子島縁故者が、何らかの形で繋がりが協力する事になれば大変大きな「島おこし」の力になると思います。それを計画して実現するのはあくまでも地元行政島民の役割ですが、その成功には、出郷者の会を中心とする島外からの協力応援隊の後押しを大きな推進力とすることが必要です。そのような、つながり、ひろがり、つみあげ、で島の未来の子供たちに魅力ある「ふるさと種子島」が何時までも残るようにすることが、今残されている私たちの役割であり責任ではないでしょうか。私も、その一端を担えればと決意を新たにしています。皆さんも是非この島おこしに参加して下さい。



種子島応援活動しています

種子島応援隊 高田 博彰

関東種子島会20周年おめでとうございませう。

この度は、執筆の機会をいただき有難うございます。4月14日、NHKBSPレミアムの番組、新日本風土記で「種子島」が放送されました。島の風土や歴史、民俗芸能の数々が放映され、島の魅力や新たな可能性についてもしっかりと紹介されました。私は上京して約10年になりますが、こちらに来て、種子島がより愛おしく感じるようになりました。



「ふれあいコンサート」

平成26年11月9日 種子島こり〜な（中種子町）にて

「ふれあいコンサート」の開催を知り、入会しました。以来、ボランティア精神で、皆で協力しながらふるさと応援活動が続いています。主な活動では、絶滅危惧種「ヤクタネゴウマツ」の植樹（島内3ヶ所×3か年計画）、ふれあいコンサート（こり〜な）、ポルトガル駐日大使表敬訪問、ウミガメ放流体験会&海岸清掃（長浜海岸×2回）、寄宿生活塾「はじめ塾」の種子島体験研修支援

ました。そのころ、島は既に人口減・高齢化・過疎化の3点セットが現実化していました。私は、そのことに危機感を覚え、島外から応援できることがないものか、島の元氣応援策を考え始めていました。幸い首都圏にいる出郷者には、優秀な人材が少なくない。故郷の元氣・応援をしたい方が、手を繋ぐことで、新しい可能性が出てくるのではな

いか、そう信じていました。その頃、関東種子島会の総会に出席した折、西之表市役所が募集

（延べ2回）、島の耕作放棄地活用への実証圃場づくり、江東区深川資料館通りでの種子島イベント（のべ4回）・・・これらの周知面では、同級生が主宰するラジオ番組（レインボータウンFM「みさよのふるさと自慢・味自慢」）が大きく寄与しています。また多くのサポーターに支えていただいていることにも感謝しています。

種子島が大好きです

末永いお付き合い、お互いがWIN-WINの関係、種子島との連携・・・そんな種子島イベントを意識しています。今年のウミガメ放流体験会（第3回）は8月5日（土）の早朝です。昨今、インバウンド（訪日外国人）が何かと話題になっています。世界で一番美しいと言われるロケッ

ト発射場を有し、人情も厚い種子島は、十分なポテンシャルを秘めていると思います。私たちは、種子島行きの航空便数が減れば島民と同じように不便になります。住んでいる場所は違いますが、結局同じ船に乗っているようなものです。種子島の安納芋は美味しいね、ロケット打ち

深川で種子島イベントを開催しています

上げ成功!!・・・と聞けば素直に嬉しいものです。島の元氣・活性化は、種子島に縁ある方々全員が、無縁ではない課題ではないでしょうか。好きの反対語は嫌いではなく「無関心」だと言います。種子島に関心を寄せていただけの方が、さらに増えること心から願っています。

深川（江東区・清澄白河地域）は、粋と人情の街、趣のある神社・仏閣も多い。近年は、コーヒー激戦区として注目されている。深川資料館通り商店街協同組合とのお縁は、案山子祭に興味を覚え、同商店街を尋ねたこと。その際、課題が商店街の活性化だと聞く。分部理事長からは、商店街事務所の空きスペース利用策で種子島イベント開催の提案を受けた。その提案を受け止め、昨年の秋に2回、『食

のるつば種子島』と銘打って、種子島の特産品を販売。今年3月には、恒例の深川資料館内イベントに出店、種子島の和紅茶やジュース類を提供。今年4月



島カフェ

平成29年4月8日(土)〜9日(日) 深川資料館通り商店街協同組合事務所（江東区三好3-8-5）にて開催

小倉 新二 OGURA SHINJI

1963年12月27日生 (山羊座) O型
 西之表市安城平山出身 (5人兄弟の次男)

安城小学校・安城中学校 剣客商売『母と娘』出演
 種子島実業高校(農業科)卒業 フジTVスペシャル番組



祝
20周年

種子島観光大使

小倉 新二

卒業後は、東京目黒のボーリ

ング会社で旋盤工として入社するものの、芸能界の夢が諦めきれず、すぐ退社！芸能界に知り合いやツテもなく独自にギターの弾き語りでライブ活動しながらバイト生活をする毎日、早朝3時から製麺店で麺作り、終わると印刷会社で学校関係の印刷用紙の配送をし、昼から渋谷で旅券や会員権の営業で夜にはキャバレーのボーイをして働く毎日が続いた。

そんな中、知り合った方と劇団発足の話があり劇団「七曜日」を発足して、面接入団させたメンバーでは、ピンクの電話やチャイルズ(磯野貴理)最近T.Vドラマで活躍している男性役者(菅原大吉・近藤芳正)なども数々いる。

役者の初舞台は、レオナルド熊さん作、演出の「鬼ヶ島」で、終わってから事務所の名物社長石井さんから、ふぞろいの林檎たちの



話が来たのですがどうしても歌の世界に入りたいと断ってしまつた・・・今考えると後悔話です(笑)

だが運が良いのか、クラウンレコードが新人募集しているとの事で応募し・・・合格！

クラウンレコード25周年記念新人「女の青春(はる)」でデビューし、現在では焼酎の応援歌である「焼酎ルンバ〜ニューVer.」が好評中です。

2011年3月11日に起きた東日本大震災・・・現在でも大きな傷跡を残している。

復興支援として、安納芋を地元へ収穫に行き知り合いに支援の呼びかけなどして南三陸町へ800Kg運んで、地元の方々に焼き芋をして励ます運動などや、種子島の施設に車椅子を5台寄贈



する活動もしています。

最近では会社を設立し、健康チェックが簡単に出来る生活習慣のアドバイスなども出来る人工能機械を車に搭載して、移動車人間ドック全国行脚をしています。

その他アイドルの、ももいろクローバーZの玉井詩織ちゃん(黄色)の芸能界入りや、種子島の特産品(安納芋)キャラ『アンノンちゃん』を制作して、さつまいもの歌を発売したり、ものまね番組にテレサ・テン歌まねで中種子出身EMIKOを出演予定!



アンノンちゃん



EMIKO



健康チェックセンターひまわり

【お問合せ先】株式会社JOS

〒142-0062

東京都品川区小山4-4-16セントハウス1F

TEL03-6426-9993

FAX03-6426-9979

URL:www.jos-inc.com

info@jos-inc.com

健康は生活習慣の改善からです
 まずは、お電話でご予約を

祝
20周年

種子島観光大使

林家種平

日頃から種子島会の皆様には一方ならぬ、お世話になっております。

私は種子島を出て早いもので、50年近くになります。2年ほど大阪でサラリーマンを経て、東京

に出、落語家になり、15年間修行を積みまして、真打ちになりました。その間、同郷の方々に励まされた



に、応援して頂いたりして、今日があると思っております。ありがとうございます。心より感謝申し上げます。

何の恩返しも出来なく今日までやって参りましたが、自分出来ることは何かと考えました。やはり、高座や、マスコミで、種子島出身と言いつけること、ピーアールすることが私の使命だと思っております。

最近では、安納芋等が知られることになり、シーズンには、多くの皆さんに食べて頂いております。また、種子島に行ってみたくて、この声が多くなり、嬉しく思っています。



【上写真】2013年7月14日関東種子島会の司会者
【左写真】2016年鹿児島県人会連合会総会にて

落語家 林家種平

はやしやたねへい

出身地：鹿児島県南種子町島間
生年月日：1948年11月25日
出囃子：木賊刈（とくさがり）
紋：花菱（中陰花菱）
芸歴 1969(昭和44)年 林家三平に入門
1974(昭和49)年 ニツ目昇進
1985(昭和60)年 真打昇進
2012(平成24)年 文化庁芸術祭参加
2014(平成26)年 文化庁芸術祭参加

初高座 日時 1970年08月
場所 目黒名人会
演目 うなぎ屋

好きな噺

ぼやき酒屋（作：桂三枝・六代目 桂文枝）
妻の旅（作：桂三枝・六代目 桂文枝）
お忘れ物承り所（作：桂三枝・六代目 桂文枝）
井戸の茶碗（古典）
幾代餅（古典）
干物箱（古典）

受賞歴 クラブ選手権セカンドアマ
落語関係はないの？・・・

趣味 ゴルフ HDCP 4
どうぞお誘い下さい。

自己PR 落語もゴルフも稽古が一番
笑わせる(ウケル)落語が目標

なぜ掛け

最後に、この種子島会をここまで立派にして頂きました種子島会役員の皆さま、そして、会員の皆さま、応援してください。子島会を宜しくお願いいたします。

関東種子島会20周年と掛けまして、種子島の口ケットの打ち上げと、と

そのころは、どちらも増々軌道に乗って参ります。



祝
20周年

種子島観光大使

大門
三郎



幸せ配達人

大門三郎

歌あり、笑いあり、ものまねあり、トークあり
大門三郎と幸せのひとときを
過ごしてみませんか！

関東種子島会20周年、誠に
おめでとうございます。

まず、40年も陽の目に当た
らない私ごときを、関東種子島会
特集号に記載していただく事に
感動と感激と幸せで一杯でござ
います。

歴代の会長様はじめ関係者の
皆さま方に深く感謝し、厚く御
礼申し上げます。本当にありが
とうございます。

私はふるさと種子島が
大好きで大好きで、種
子島大好き人間で、誰
よりも種子島をこよな
く愛し続けています。

種子島観光大使を命
ぜられる前から北は北
海道から南は沖縄まで、
「私の出身は種子島で
す」と胸を張って言
い続けています。どん
な時でも種子島が繁栄
するにはどうしたら良
いか？種子島のために
何が役に立てるのか？
「種子島をどげんかせ
んばいけん」と考えて
おります。

我らのふるさと癒し
の島を、何とか観光の

島にしたい一心で頑張っており
ます。

近い将来になります。種子
島にパワースポット「ハッピー
ヒルズ」も創ろうと計画して居
ります。お金が出来次第進める
予定です。

一人でも多くの方に種子島観
光を楽しんでいただきたいと頑

関東種子島会



私は「気の力」プラス「神様

(サムシンググレート)の力」

で身体の痛いところ「首・肩・

腕・胸・背 中・腰・

膝・足・指」等々、2

回の施術で 殆ど改善

しておりま す。その

(気)+(サム

レート)の事 をパワー

と私が勝手 に呼んで

おります。 そのパワー

を使った大 門気幸術

院を西之表 市内の小

高い丘に建 設したく

て、その名を「幸せの丘」

「ハッピーヒルズ」と考えて

います。

張って居ります。関東種子島会

の皆さまが一人で5〜6名の方

に観光して頂くと、益々輪が広

がり、種子島の繁栄が見えてく

ると存じます。

勿論のこと、私も実行して参

ります。

今後、関東種子島会の益々々
ご隆盛ご繁栄を心よりお祈り申
し上げます。

合掌

建設のハッピーヒルズ

プロフィール

本名 小倉三郎
出身地 西之表市国上
身長 173cm
体重 84kg
趣味 ものまね コント55号、
伊東四朗、宮 史郎

株式会社 大門音楽事務所

〒254-0036
神奈川県平塚市宮松町8-3
TEL 0463-23-3900
携帯 090-8891-5212

上記事務所内に大門気幸術院を併設しています

祝
20周年

種子島観光大使

宮元 詩乃



中種子町(星原)出身
2012年、(株)ルクレ「アイドル社員オーディション」でグランプリを獲得。
企業で働きながら、CMやライブ、メディアWEB画の出演などを行い、
14年11月、種子島観光大使就任
16年7月、アイドル社員を卒業



種子島観光大使になりたい！
必ず年に2回、お盆とお正月は必ず帰省するくらい、とにかく種子島が大好きでした。タレント活動を行う中でも自らを“種ちゃん”と名乗り、勝手に種子島を背負って活動していました。

種子島観光大使になる！という目標を掲げ、ライブ活動やいろんな企業の方と接する際も種子島のアピールを欠かさず、2014年念願叶って種子島観光大使に就任しました。

種子島はすばらしい！

種子島に住んでいた当時は、何もない場所”としか思っていませんでしたが、種子島を離れて8年が経ち、離れて初めて故郷の素晴らしさ、ありがたさを感じました。

青く透き通る海と空、空気、とにかく自然が何よりの癒しであること、ゆっくり流れる時間の温かさ、世界一美しいロケット打ち上げ基地、鉄砲伝来の歴史、新鮮なお魚、手作り野菜：種子島の魅力はまだまだたくさんあります。ですが反面、過疎化という問題も現実にはありま



す。私の大好きな種子島を日本中、世界中のたくさんの方々を知ってもらい興味を持ってもらって、観光客や移住者が増えるよう、大使の使命を楽しく果たしていきたいと思います。

観光大使になって良かった！

大使として3年間の活動を通して、地元の夏祭りやイベントなどにも出演させていただきました。その中で種子島の子供たちの純粋な心も大切な宝だと感じました。ライブや握手会など種子島の子供たちはあまり触れたことがない出来事だったのかもしれません。瞳がキラキラしていて、種子島の自然を表すかのように透き通った綺麗な心を

した子が多く、とても感動しました。子供たちにもふるさとが種子島であることを誇りに思ってもらいたいです。

種子島観光大使に就任してから約3年間。念願であった地元で仕事をするというのをたくさん経験させていただき本当に感謝しています。種子島にはいいところがたくさんあります。私を通して種子島のことを知ってくださる方、種子島という言葉を見ると私を思い出すと言ってくくださる方もいらっしゃいました。微力ながら大使としての任務も果たすことができたのではないかと自負しております。種子島を離れてから大使になる前も、そしてこれからも種子島のことをたくさんの方に知っ



てもらいたいという気持ちはずっと変わりません。そしてまた次の大使へバトンタッチしてまたより多くの方に種子島の事を伝えてほしいです。私はこれからも普段の生活の中で種子島を想い、伝えていきます。

観光大使を卒業します

諸般の事情で、種子島観光大使を平成28年度末で引退することになりました。皆さまから頂いた暖かく大きな声援を、これからの人生の次のステップと、今までと異なる活動で生かしていきたいと思っております。

「今までたくさんさんの応援をいただき、本当にありがとうございました。」

子ども達の活発な活動 『関東⇄種子島』

都会とは全く違う楽しさ

東京都 4年 駒場 陸季

私が「番種子島で楽しいと思っ
たことは、中種子町でやった
「ウミガメと交流会」です。
理由は2つあります。

1つ目は、ウミガメの卵を触
れたからです。卵は、固いと思っ
ていたけど意外にやわらかかつ
たので印象に残りました。

2つ目は、ウミガメを放した
ことです。

海に向かって「とことこ」と歩
く姿、波に戻されてもまたがん
ばる姿がかわいくて印象に残り
ました。

私は今までに種子島に9回行
きました。



小学一年生からは、一人で飛
行機に乗って羽田空港から鹿児
島空港に行っています。

一人で乗れるようになってか
らは、毎年夏に一回行っていま
す。昨年は、リムジンバスも一
人で乗りました。

その他にも、東京都や東京都
の近くではできないいろいろな
楽しさがあるので、今年も行く
のを楽しみにしています。

お母さんからのメッセージ

私が大を飼っているの、
種子島へ連れて行くのが難しく、
2歳の頃から、私の妹や主人や



父に連れられて夏休みは毎年の
ように種子島に遊びに行ってい
ます。小学校に入ってからは一
人で飛行機に乗れるようになって
いたので、毎年張り切って行っ
ています。

生まれてからずっと都会に住
んでいますので、旅行はなるべ
く自然の多い所に連れて行ける
よう心掛けています。一人っ
子なので普段私の目が届き過ぎ
てしまうので、少し離れる時間
が取れるのもいいかと思っています。

何より本人が種子島を気に入っ
ているので、行きたがりです。



両国国技館で「露払い」と「太刀持ち」を務めた羽生功生君と柳賢士朗君

平成28年7月31日、両国国技
館で第32回わんぱく相撲全国大
会が実施されました。わんぱく
相撲全国大会は、(公財)日本相
撲協会・(社)東京青年会議所の
共催で毎年開催されています。

種子島から西之表市立榕城小
学校4年生柳賢士朗君と6年生
羽生功生君が出場しました。

二人は応援団の家族・友人が
見つめる中、国技館の土俵の上
で力戦しましたが、残念ながら
柳君は第2戦で羽生君は初戦で
敗れてしまいました。

しかし同チーム横綱山下昇介
君の土俵入りでは、露払いと太
刀持ちを立派に務めました。霧
島親方の前で撮影された雄姿か
らも、今後の素晴らしい活躍が
期待できるでしょう。

羽生君は「

」。柳君は「

と言っています。

種子島の子どもたちが関東で
活躍するときは、みんなで大き
な声援を送りたいと思います。



里帰り出産を応援します

「種子島産婦人科医院」は、現在種子島唯一の分娩施設です。平成28年5月1日に、西之表市天神町の旧池田医院の施設から、西之表市下西地区（種子島警察署西側）に移転しました。

今回平成26、27年度事業で新設した診療所は、鹿児島県産材を利用した木造平屋建てで（全個室15床）、木の温もりあふれる明るく綺麗な施設として新築され、とても好評を得ています。

一時は住吉先生と前田先生の産科医2名体制が実現できましたが、現在は平成27年7月に就任された西之表市出身の前田宗久院長お一人です。今後の最大の課題として、早急な産科医2名体制の復活が望まれています。一方、病院スタッフは、助産師7名、看護師9名のほか総勢30名の方々が従事され、以前に



比べ充実した職員体制となっています。これからも職員の皆様が日々の研鑽や、診療の充実化を図りながら、さらに質の高い医療提供を目指すという、院長はじめスタッフの方々の努力に大きく声援を送りたいと思います。

種子島では、年々出産件数が減少していますが、多くの里帰り出産を引き受けることにより、医院の運営等が支えられています。（平成28年度実績…西之表市96件、中種子町55件、南種子町34件…内里帰り出産57件）

今後とも関東種子島会の会員をはじめ出郷者の方々に、この素晴らしい施設の情報を広めながら利用拡大に努めていきたいと思います。

種子島産婦人科医院 電話 0997-22-0260 FAX 0997-23-2281

空き家等の草刈り清掃をします

私共は（公社）西之表市シルバー人材センターです。当センターでは、遠方に居住される頻りに帰省できない市出身者の皆さんに代わり空き家の剪定清掃・草払い・お墓の清掃などの仕事を承っております。

料金は、屋敷内清掃の場合、1日7千604円から、墓清掃の場合1回2千120円からになっております。

作業内容・料金等につきましては、お気軽にご相談ください。

尚、お引き受けする前に現場の状況を確認させて頂きます。場合によってはお引き受けできない事がありますので予めご了承ください。



①屋敷内清掃とは、家の周りの草取り・落ち葉等の除去などの清掃作業です。

剪定作業は、生垣・庭木などの剪定ですが、体裁を整える程度とお考え下さい。なお、シルバー人材センターでは、高所や急斜面での作業はお断りしております。

家の中の清掃は、箒かけ・床・畳拭き・窓ふき・トイレ・浴室などの清掃作業ですが、立会人がいないとお受けできません。②墓清掃は、水洗い・草取り・苔取り・献花などです。

お受けできる作業は、様々なケースがあると思っておりますので個別にご相談に応じます。宜しくお願い申し上げます。

残暑お見舞い申し上げます。また、台風や豪雨がが続いていますが、この度の15号の被害はありませんでしたか、お見舞い申し上げます。

この度は墓地清掃及び献花につきましての委託手続き書類送付していただき、ありがとうございます。ありがとうございました。

利用者からの手紙

初夏の雑草、晩秋の落葉大変だと思えます。私も老齢のため帰省もできず、清掃に行かれる方に対して感謝の気持ち一杯でございます。

一年間よろしくお願いいたします。何かお気づきの折は、〇〇様へご連絡ください。

季節の変わり目、健康に注意してお過ごしください。センターの益々の発展をお祈りいたします。事務局長様

（公社）西之表市シルバー人材センター TEL 0997-23-2621 FAX 0997-23-2622

今年の故郷のイベント情報(予定) 4月調査

種子島の主なイベント

- 4月26日(水) 大型客船「飛鳥II」西之表港寄港
- 4月29日(土) 第11回 TAKEGASHIMA CUP (ヨットレース)
- 5月17日(水) 大型客船「ばしふいっくびいなす」西之表港寄港
- 11月11日(土) 熊毛地区広域文化祭
- 11月12日(日) 熊毛地区広域文化祭
- 11月26日(日) 第51回種子島相撲大会
- 12月3日(日) 第47回熊毛地区市町対抗駅伝競走大会
- 2月4日(日) 種子島地区武道大会

西之表市の主なイベント

- 4月25日(火) 浦田海水浴場海開き
- 5月16日(火) 春季慰霊祭
- 5月21日(日) 鹿児島県総合防災訓練(西之表市で実施)
- 5月28日(日) 第28回西之表市わんぱく相撲大会
- 6月3日(土) 第1回ふるさとまなびぐ隊
- 7月9日(日) 横山盆踊り
- 7月中旬〜8月下旬

種子島北部観光周遊バス(水着バス)運行



盆踊り

- 7月21日(金) よきの海水浴場海開き
- 8月19日(土) 第48回種子島鉄砲まつりレセプション
- 8月20日(日) 第48回種子島鉄砲まつり
- 9月17日(日) 古田棒踊り
- 10月8日(日) 第55回西之表市民体育祭
- 10月15日(日) 古田獅子舞・棒踊り、安納棒踊り
- 10月21日(土) 種子島踊り、ヨンシー踊り
- 10月22日(日) 第7回種子島ふるさと交流大会
- 10月22日(日) 種子島踊り、ヨンシー踊り、安納棒踊り、花踊り
- 10月29日(日) 種子島踊り、ヨンシー踊り、安納棒踊り、花踊り
- 10月中旬 深川めん踊り
- 11月4日(土) 西之表市戦没者追悼式及び奉納相撲大会
- 11月4日(土) 第46回西之表市民文化祭
- 11月5日(日) 第46回西之表市民文化祭
- 11月19日(日) 第46回西之表市内一周駅伝競走大会
- 1月3日(水) 西之表市成人式
- 1月7日(日) 西之表市消防出初式
- 1月11日(木) 大始的式
- 3月4日(日) にしのおもて市民フェア
- 3月18日(日) 花踊り



ヨンシー踊り

中種子町の主なイベント

- 5月4日(木・祝) 中種子町ちびっこふえあ
- 5月27日(土) 28日(日) 親子ふれあいウォーク
- 6月30日(金) 熊野海水浴場海開き
- 8月5日(土) よいら〜いき祭り
- 8月12日(土) ウミガメ放流体験
- 10月8日(日) 中種子町民体育祭
- 11月3日(金・祝) 中種子町民文化祭
- 11月4日(土) 中種子町農林漁業祭
- 11月19日(日) 中種子町内駅伝競走大会
- 1月3日(水) 中種子町成人式
- 1月6日(土) 中種子町消防出初め式



南種子町の主なイベント

- 8月6日(日) ロケット祭 (町営陸上競技場ほか)
- 8月15日(火) 南種子町指定文化財「広田石塔祭」 (平山広田)
- 8月16日(水) 南種子町指定文化財「西之本国寺盆踊」 (西之本国寺)
- 9月下旬 宝満神社赤米収穫 (荃永)
- 9月下旬 鉄砲伝来記念式典※旧暦8月25日前後 (西之門倉岬)
- 10月8日(日) 町民大運動会 (町営陸上競技場)
- 11月2日(木) ふるさと祭(展示・舞台発表) (福祉センターほか)
- 11月3日(金) ふるさと祭(式典・農林水産物即売・郷土芸能ほか) (福祉センターほか)
- 1月3日(水) 成人式 (福祉センター)
- 1月7日(日) 福祭文 (町内)
- 1月中旬 蚕舞 (町内)
- 1月20日(土) 第25回宇宙へはばたけ凧あげ大会 (種子島宇宙センター)
- 3月上旬 ロケットコンテスト (種子島宇宙センター)
- 3月11日(日) 第34回南種子町生涯学習大会 (福祉センター)



第7回 種子島ふるさと交流大会

日程 平成29年10月21日(土)
 内容 ゴルフや交流会を通して親睦を深めるとともに情報交換を行なう

ゴルフ大会: 種子島ゴルフリゾート
 交流会: ホテルニュー種子島

申込先 西之表市役所地域支援課
 電話 0997-22-1111



種子島があなたの街にやって来る（予定） 4月調査

6月1日～6月6日

〔場所・名称〕 水戸京成百貨店 鹿児島物産展

〔交通・駅〕 JR水戸駅下車、バス停（乗車約7分）「泉町1丁目」下車

北口より徒歩約17分

〔出展事業者〕 池浪刃物製作所

日昇製糖

9月中旬

〔場所・名称〕 東急百貨店渋谷店 九州展

〔交通・駅〕 JR渋谷駅3a出口から徒歩約4分

〔出展事業者〕 池浪刃物製作所

10月28日～29日

〔場所・名称〕 江東区民まつり中央まつり（都立木場公園）

〔交通・駅〕 東京メトロ東西線 木場駅下車（5分）

〔出展事業者〕 珊瑚礁

平成30年2月

〔場所・名称〕 東武百貨店船橋店 鹿児島物産展

〔交通・駅〕 JR船橋駅北口出口から徒歩約1分

〔出展事業者〕 福元陶苑 日昇製糖

池浪刃物製作所

平成30年2月下旬

〔場所・名称〕 東武百貨店池袋店 大鹿児島展

〔交通・駅〕 JR池袋駅下車

〔出展事業者〕 福元陶苑 池浪刃物製作所

日昇製糖 陶染工房美ほう庵

種子島観光協会も出展します

ツーリズムEXPOジャパン2017

2017年9月23日(土)～24日(日)

会場：東京ビッグサイト(東京国際展示場) 東1-6ホール

主催 公益社団法人 日本観光振興協会、一般社団法人、日本旅行業協会、日本政府観光局

当日券 大人：1,300円、学生：700円 前売券 大人：1,100円、学生：600円（いずれも税込）



【上の写真は昨年の「ツーリズムEXPOジャパン2016」の様子】



陶染工房美ほう庵



池浪刃物製作所



珊瑚礁



日昇製糖



福元陶苑

入場無料 西之表市が初めて出展します 全国観光PRコーナーに出展

2017年11月15日(水)～21日(火)
AM 9時30分～PM 6時30分
会場：東京都庁第一本庁舎2F北側

東京都と全国自治体が連携して、日本各地域の魅力をもPRする“全国の情報発信拠点”として、東京都庁第一本庁舎2階に「全国観光PRコーナー」が運営されています。11月15日(水)から一週間は、西之表市経済観光課が種子島の観光や特産品をPRするために出展します。ふるさとの物産品も販売する予定です。

是非都庁に寄ってみてください。

◇上記スケジュールは変更になる可能性があります。初日・最終日は営業時間が短縮になる可能性があります。◇

【下の写真は5月に開催された青森のPRの様子を参考に掲載しています】



関東種子島会20年を振り返って

事務局長 竹之内康一

関東種子島会の発足

多くの発起人の方々が集まり第1回発起人大会が平成6年に西之表市役所の要請で8つ位の組織の人が集まりました。

持ち寄った名簿では5千人位あると思われましたが、かなり重なりあった方が多く2千7、

8百人の名簿となり役員もかなり多くの人になってもらう予定でしたが、バブルがはじけたばかりで、予定の半分位の人数での第1回に向けて準備が始まりました。100名以上の方が出席予定でしたが、無断欠席者が

多く78名での大会となりました。2回大会は1年開けて平成9年に行う事に決まり、又、役員の選出・会の規則案もスムーズに決まりました（平成8年には種子島実業高校の設立50周年記念大会があるためです）。

会の名称を決定

会の銘々も多くの主力団体が西之表を主力としながらも種子、南種子の人もかなりいたので、種子島会とすべきだということと、将来は1市2町が合併して種子島市になって欲しいと

いう意見が多く、関東種子島会で決まりました（この名称については平成17年に関東西之表会に変更してくれないかという西之表市からの要請がありましたが、全員一致で関東種子島会のみで行こうという事になりました）。

種子島との連携

市役所からの要請でふるさとアドバイザーとして毎年、代表の一人が西之表市役所で開かれる全国からのアドバイザー会議に出席しました。

又、市政の窓の「ふるさと」というの欄に多くの先輩方に寄稿をして頂きました。私もそろそろ寄稿しようと思っている頃にはこの欄も無くなりました。

役員体制と今後の目標

2回までは種子島実業高校同窓会の田上正二氏に会長として頑張ってもらい、3回から島陸会の高崎治郎会長になりました。バブル崩壊後ということで高崎会長には非常に苦労をかけた。12回からは黒潮会の桑山貢会長体制となりました。景気の

回復とともに活発になってまいりました。発起人会の前から事務局を任せ長い間にはもう解散した方が良いのではという意見も出たことがありますが、「継続とは力なり」20回大会を盛大に催せることができそうです。これも会員の皆様や故郷の皆様のご指導、ご協力のおかげで有ります。

待望の会報も昨年、森友和委員長をはじめ、役員の皆様の協力のおかげで発刊できました。又、5年前から関東鹿児島県人会連合会にも多くの役員を送り込み貢献しております。又、中種子会・屋久島会・南種子会とも、交流協力し、ふるさとの宣伝やこの種子島・屋久島への直行便開通への努力もしている所であります。

25年間務めた事務局長の任務も森勝幸氏にバトンタッチできそうです。



第1回 種子島ふるさと交流大会(交流会)
平成23年11月12日 於:種子島あらしきホテル

関東種子島会と種子島の20年史

平成 9年 (1997)

- 6 1 県宇宙開発事業対策漁業者協議会、ロケットの打上期間延長の確書に調印
(従来の年間最大90日から年間最大190日に)
- 7 1 西之表市森林組合と中種子町森林組合が種子島森林組合として発足
- 9 25 宇宙実験小型ロケット「たけさき」6号機打ち上げ
- 10 26 **【第1回関東種子島会総会】(東京グランドホテル・78名参加)**
- 10 27 中種子町立切遺跡の3万年以上前(旧石器時代)の疎群や焼土跡、土坑などの出土を公表
- 11 28 HIIロケット6号機で熱帯降雨観測衛星「TRMM」と技術試験衛星「きく7号」を打ち上げ
- 12 10 「種子島砂漠緑化センター」オープン(中種子町)

平成 10年 (1998)

- 2 21 HIIロケット5号機で通信放送技術衛星「COMETS(かけはし)」打上げ
- 2 25 主要地方道野間十三番西之表線古田バイパス完成
- 3 2 中種子町立保健センター竣工
- 3 28 浦田海水浴場にシーサイドハウス完成(西之表市)
- 3 30 種子屋久ラインみどりの回廊住吉地区(西之表市)完成
- 4 5 南種子町漁民センター落成式
- 6 17 UK98トンミーフェスティバル英国海軍フリゲート艦「ヨーク号」寄港・歓迎レセプション
- 6 30 県営畑地帯総合整備事業岩岡南部地区竣工(中種子町)
- 7 4 ジェットホイル・トッピー島間寄港試験航海
- 8 1 種子島中央体育館・種子島中央武道館供用開始(中種子町)
- 8 7 中種子町が「星空日本1」になる
- 10 25 たねがしま赤米館落成(南種子町)
- 10 30 西之表市市制施行40周年・からいも伝来三百周年記念式典(西之表市)
- 11 22 UK98トンミーフェスティバル日英友好記念式典(南種子町)
- 12 31 西之表市アリモドキゾウムシ防除区域解除(全域)

浦田海水浴場
シーサイドハウス

平成 11年 (1999)

- 3 27 西之表市保健センター「すこやか」落成式(西之表市)
- 3 31 県営畑地帯総合整備事業西京地区(西之表市)719ha完了
- 4 1 精神障害者小規模作業所「きぼう館種子島」開設(西之表市)
- 5 19 種子島中央家畜市場落成式(中種子町)
- 6 1 種子島地区介護保険組合設立(1市2町)
- 7 17 第1回サンセット車いすマラソン大会開催(西之表市)
- 7 24 種子島鉄砲まつり30周年記念・ザビエル上陸450周年記念「第30回種子島鉄砲まつり」開催(西之表市)(25日まで)
- 8 12 新種子島空港について、建設省は土地収用法に基づく事業認定を告示
- 10 23 **【第2回関東種子島会総会】(東京グランドホテル・94名参加)**
- 11 15 HIIロケット8号機打ち上げ

平成 12年 (2000)

- 3 9 種子島トンネル開通式及び岳之田バイパスの供用開始
- 3 31 中山間地域総合整備事業種子島銀河地区完了
- 4 13 毛利衛さんほかさペースシャトル・エンデバーのクルー一行種子島訪問
- 4 28 全日本級別サーフィン選手権大会開催(種子島30日まで)
- 5 20 「新さつま」(共同フェリー)株の貨物船、西之表港(鹿児島港)就航
総トン数2千557トン、全長121m
- 7 1 種子島地区広域事務組合に名称変更(種子島地区介護保険組合)
- 10 1 鹿児島商船株ジェットフォイルトッピーを増便「第2屋久島丸」を貨物船として存続
- 10 22 **【第3回関東種子島会総会】(東京大飯店・84名参加)**
- 10 29 県営中山間地域総合整備事業西之表中部地区完工
- 西之表市大の始式伝来50周年記念事業(あっぱくらんど)

平成 13年 (2001)

- 3 3 安城地区畑総事業竣工(西之表市)
- 3 10 イルカ171頭が長浜海岸に漂着する。約130頭を救出。
- 3 31 西之表市立鴻峰小学校休校
- 4 1 公立種子島病院組合設立(中種子町、南種子町)

- 4 1 西之表市に知的障害者通所授産施設「レインボー赤尾木」開所
- 8 1 現和「かざもと橋」開通（主要地方道西之表南種子線道路改良工事）
- 8 29 HIIAロケット試験機1号機/レーザー測射装置「LRE」他打上げ
- 9 2 最大時間雨量126mmを記録（種子島測候所）
- 11 11 「第4回関東種子島会総会」(メルパルクTOKYO・66名参加)

平成14年(2002)

- 2 4 HIIAロケット試験機2号機/民生部品・コンポーネント実証ミッション「つばさ」(MDS-1)打上げ
- 2 8 中種子町「よいらいいき総合スポーツクラブ」発足
- 4 9 西之表市立学校給食センター「のびっ子」供用開始
- 4 28 西之表市行財政改革100人会議開催
- 6 6 「中種子中学校(仮称)」統合中学校武道館棟起工式
- 7 21 鉄砲船競り舟大会
- 9 2 南種子町立「あおぞら保育園」開園
- 9 10 HIIAロケット3号機/データ中継技術衛星(DRTS)「こだま」打上げ
- 9 28 交流施設「おじやり申せ館」オープン(NPO法人ジュントス運営)
(平成20年7月閉鎖)
- 9 30 NHK連続テレビ小説「まんてん」放送スタート
- 10 1 種子島地区任意合併協議会設立
- 10 1 トーシン株と中種子町、立地協定調印
- 11 1 西之表市に特別養護老人ホーム「百合砂苑」開園
- 11 10 西之表市・大口市・菱刈町姉妹都市盟約締結40周年記念事業実施
- 11 23 「第5回関東種子島会総会」(東京グランドホテル・67名参加)
- 12 14 HIIAロケット4号機/環境観測技術衛星(ADEOS2)「みどり2」打上げ

平成15年(2003)

- 3 28 HIIAロケット5号機/情報収集衛星打上げ
- 3 31 南種子町シンボルタワー建設竣工式
- 4 1 鹿児島離島振興計画策定(平成15年度〜24年度)
- 4 4 中南衛生管理組合 汚泥再生処理センター新館完成式

種子島宇宙センター

- 5 26 新種子島空港バイパス開通式
- 6 8 第1回神山分団消防操法大会
- 7 6 種子島空港利用促進協議会発足
- 8 5 太陽の里・中種子中央公園風力発電所落成式
- 8 30 中種子中学校校舎棟完成式
- 10 1 宇宙開発事業団・宇宙科学研究所、航空宇宙研究所が統合し「宇宙航空研究開発機構」(JAXA)となる

平成16年(2004)

- 10 30 種子島地区任意合併協議会解散
- 11 8 「第6回関東種子島会総会」(メルパルクTOKYO・54名参加)
- 11 23 第42回農林水産祭で財団法人 種子島農業公社が農産部門で天皇杯受賞
- 11 29 「宇宙開発特区」認定
- 11 29 HIIAロケット6号機打ち上げ失敗
- 12 8 トッピーIV就航
- 12 22 種子島空港ターミナルビル株式会社(仮称)発起人会
- 1 30 種子島空港ターミナルビル株式会社創立総会
- 2 10 コスモライン株申請の鹿児島・種子島間のジェットファイル(ロケット)とフェリーについての運航許可
- 2 17 種子島2町任意合併協議会発足
- 3 24 「さつまいも地域資源再生特区」認定
- 3 31 中種子町立4中学校(野間・星原・増田・南界)統合に伴い閉校
- 3 31 県営畑地帯総合整備事業サンシャイングリーン地区(中種子町)畑地かんがい30ha完了
- 4 1 公立種子島病院診療開始
- 4 1 高規格救急車運用開始(南種子分遣所)
- 4 6 中種子町立中種子中学校開校
- 5 10 「たばこカード」スタート
- 6 21 中種子町「障害者とともにくらす町づくり構想」地域再生計画認定

- 6 21 台風6号上陸 (平成16年は台風襲来が多く、公共施設、農業、観光等に多くの被害をもたらした)
 - 7 2 種子島2町合併協議会(法定)発足
 - 10 1 種子島地区原料用甘しよ一元化集荷調印式
 - 10 25 NTT西日本「フレッツ・ADSL」導入開始(南種子町)
 - 11 7 **【第7回関東種子島会総会】(メルバルタ TOKYO・57名参加)**
 - 11 13 種子島実業高校創立百周年記念式典
 - 11 17 西之表地区高等学校振興対策協議会設立総会
 - 11 17 西之表市「さつまいも地域資源再生特区」に係る農業経営に関する協定調印式(2社)
 - 11 19 国の種子島合同庁舎竣工式
 - 11 23 新種子島空港建設現場で「種子島土木フェスタ2004」開催(3千500人が参加)
 - 12 12 フェリープリンセスわかさ・高速船ロケット就航(フェリー出島、11日廃止)
- 平成17年(2005)**
- 2 20 中種子町/南種子町の合併についての意思を問う住民投票
 - 2 21 種子島空港ビル起工
 - 2 26 HIIAロケット7号機/運輸多目的衛星新1号「ひまわり6号」打上げ
 - 2 28 種子島2町合併協議会解散
 - 3 31 県営中山間地域総合整備事業飛翔中種子地区完了
 - 4 1 国立衛生試験所種子島薬用植物栽培試験場が独立行政法人医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター種子島研究部へ
 - 4 1 高規格救急車運用開始(中種子分遣所)
 - 4 4 新設高校(北種子島地域)開校準備室設置
 - 4 23 高速船ロケット2隻目就航
 - 4 23 中山間西之表東海地区活性化施設(田之脇)落成
 - 6 27 鹿児島種子島航路に鹿児島商船株のフェリー「ぶげんびりあ」が就航
 - 7 1 合併種子島森林組合発足式
 - 7 17 第9回知事と語る会(西之表市)
 - 8 31 株里の菓工房と西之表市立地協定調印
 - 10 30 **【第8回関東種子島会総会】(メルバルタ東京・70名参加)**

フェリー プリンセスわかさ

- 11 1 フェリー「はいびすかす」就航(「ぶげんびりあ」31日撤退)
 - 11 22 南種子町「高齢者が生きがいを持ち、共に暮らす町づくり」地域再生計画認定
 - 11 23 種子島土木フェスタ2005の開催(西之表港中央地区埋立地)
 - 11 26 県立中種子養護学校創立30周年記念式典
 - 12 5 熊毛地区JA合併予備契約調印式
 - 12 8 熊毛支庁内に種子島空港跡地利用計画検討会を設置
- 平成18年(2006)**
- 1 17 中種子町役場内に種子島空港跡地利用検討懇話会設置(1市2町)
 - 1 24 HIIAロケット8号機/陸域観測技術衛星「だいち」(ALOS) 打上げ
 - 2 18 HIIAロケット9号機/運輸多目的衛星新2号「ひまわり7号」(MISAT-2) 打上げ
 - 2 20 種子島空港ターミナルビル竣工式
 - 3 1 ジェットフォイル「トッピー」島間港に就航
 - 3 4 主要地方道西之表南種子線「カシミア橋」供用開始(開通式開催)
 - 3 14 主要地方道西之表南種子線旭町通線(中種子町)全線供用開始
 - 3 15 (旧)種子島空港閉港式
 - 3 16 新種子島空港開港
 - 3 16 ジェットチャーター便就航 第1便(仙台→種子島) 第2便(種子島→千歳)
 - 3 20 稲野橋(南種子町)延長1.48km開通式「展覧道西部中央地区
 - 4 1 種子屋久農協開業(3農協の合併)
 - 4 1 中種子町立養護老人ホームが社会福祉法人百合砂に移譲
 - 4 1 中種子町立あかつき学園がNPO法人環境福祉サービソおたつめたつに移譲
 - 4 1 西之表市楽習・交流プラザ「たねっこ」開館
 - 4 3 西之表市地域包括支援センター開設式
 - 4 7 新設種子島高等学校開校式
 - 4 7 国道58号中田バイパス(中種子町)供用開始
 - 4 21 平成18年度全日本級別サーフィン選手権大会(南種子町・23日まで)
 - 4 30 「YS-11」種子島→鹿児島線ラストフライト
 - 5 1 高速船ロケット3隻目就航

新種子島空港

6	3	第1回TANEGASHIMA CUPヨットレース開催
6	7	「レザリーフファン」がこしまブランド品目に指定
7	4	中種子町がさつま町と友好交流協定締結
7	7	秋田県大館市と南種子町が友好交流の調印
9	11	HIIAロケット10号機／情報収集衛星打上げ
9	20	中種子町に身体障害者通所授産施設共生工房「猿蟹川」開所
10	29	【第9回関東種子島会総会】（メルパルク東京・75名参加）
11	3	南種子町町制施行50周年記念式典
12	18	HIIAロケット11号機／技術試験衛星Ⅷ型「きく」（ETSⅧ）打上げ
月	日	平成19年（2007）
2	24	HIIAロケット12号機／情報収集衛星打上げ
3	18	第20回ロケットマラソン記念大会
3	24	南種子健康公園「野球場・多目的広場・芝広場」オープン
3	26	島間大橋開通
3	30	きぼう館が県の認可を受け、「広域地域活動支援センター
4	1	特定非営利法人きぼう館種子島」としてスタート
4	1	身体障害者（児）知的障害者（児）の受け入れも可能となる
4	16	トッピーV就航
4	23	南種子町河内温泉センター「プール・歩行用プール・家族湯」オープン
6	1	ジェットfoil「トッピー」島開港への寄港休止
7	9	種子島観光協会発足（1市2町の観光協会が一本化）
8	4	種七橋開通式（西之表市 延長74㍎）「過疎基幹農道平山2期地区」
9	14	HIIAロケット13号機／月周回衛星「かがや」打上げ
10	1	南種子町河内温泉センター利用者100万人突破
10	23	種子島測候所が種子島特別地域気象観測所（無人化）となる
11	10	第7回さとうきび・甘藷糖関係検討会（24日まで）
11	16	【第10回関東種子島会総会】（メルパルク東京・57名参加）
11	16	全国ウミガメ会議（18日まで）

TANEGASHIMA CUP ヨットレース

月	日	平成20年（2008）
1	1	種子島産婦人科医院開院（西之表市）
2	7	（株）パリューストリウムと西之表市立地協定締結
2	23	HIIAロケット14号機／超高速インターネット衛星「きずな」打上げ
3	1	種子島実業高校閉校式典（103年の歴史に幕）
3	4	種子島高校閉校式典（106年の歴史に幕）
3	25	主要地方道西之表南種子線（安城校区）川脇バイパス供用開始
3	28	広田遺跡（南種子町）国史跡指定
3	30	西之表中央地区ふ頭供用開始。大型観光客船「飛鳥Ⅱ」初寄港
4	1	南種子町に認定こども園「中央幼稚園」開所
4	8	種子島中央高校閉校式（第1回入学式）
7	14	企業立地促進法に基づく種子島地域産業活性化協議会計画認定
9	10	国道58号（中種子道路拡幅）バイパス供用開始
10	5	西之表市市制施行50周年記念式典
10	23	種子島宮農大校設立総会
11	13	種子島森林組合チップ工場施設改修工事竣工式
11	16	【第11回関東種子島会総会】（メルパルク東京・65名参加）
12	16	コスモリゾート種子島いわさきホテル閉鎖
12	22	鹿児島屋久島航路にいわさきグループのフェリー「屋久島丸」就航
月	日	平成21年（2009）
1	23	HIIAロケット15号機／温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」打上げ
3	31	西之表市立6中学校（棺城・国上・現和・安城・古田・住吉）統合に伴い閉校
4	1	種子島産婦人科医院組合設立（種子島1市2町）
4	6	西之表市立種子島中学校開校
5	16	西之表市が伊佐市（大口市・菱刈町合併）と誕生に伴う姉妹都市盟約締結式
6	1	西之表市に認定こども園「きりす」とこども園「開所
6	28	【第12回関東種子島会総会】（メルパルク東京・110名参加）

7	10	「広田遺跡出土品」(南種子町) 国重要文化財指定
7	22	今世紀最大の皆既日食観測
8	31	JAC種子島く大阪伊丹線廃止
9	11	HII Bロケット試験機/宇宙ステーション補給機技術実証機(HTV) 打上げ
9	16	種子島・屋久島沖に大量の流木を発見。高速船等の欠航が続く
11	22	種子島茶業100周年記念事業(西之表市古田地区)
11	28	HII Aロケット16号機/情報収集衛星打上げ
12	16	一般県道野間島開港線(阿高磯工区) 阿高磯大橋供用開始
月	日	平成 22年 (2010)
2	1	一般県道荻永上中線(上中工区) 上中バイパス供用開始
2	2	種子島グリーンツーリズム推進協議会設立
3	2	中種子高校閉校式典 62年の歴史に幕
3	3	南種子高校閉校式典 62年の歴史に幕
3	16	西之表港待合所供用開始
4	16	中種子町スポーツ合宿等誘致推進協議会設立
4	22	南種子町肉用牛キャトルセンター落成・開所式
4	29	西之表市文化財赤尾木城文化伝承館月窓亭の一般公開開始
5	21	HII Aロケット17号機/金星探査機「あかつき」 「IKAROS」他打上げ
6	10	種子島空港へ海外チャーター便(台湾) 初就航
6	26	「第13回関東種子島会総会」(アジュール竹芝・123名参加)
7	3	最大時間雨量96mm集中豪雨を記録(南種子町)
7	29	安納いも等ブランド推進本部設立
7	29	ロケット打上げ通年化が決定(平成23年度から)
8	18	国土交通大臣杯第3回全国離島交流中学生野球大会(離島甲子園) 開催(種子島)
9	11	HII Aロケット18号機/準天頂衛星初号機「みちびき」 打上げ
9	15	熊毛地域特産品コンクール開催
10	1	フェリー「はいびすかす」 鹿児島く種子島く屋久島就航
11	6	中種子町町制施行70周年記念式典
11	25	第1回安納いもんどせれくしよん開催

赤尾木城文化伝承館 月窓亭

月	日	平成 23年 (2011)
1	22	HII B2号ロケット機/宇宙ステーション補給機(HIV) こうのとり2号機打上げ
3	11	午後2時46分 東北太平洋沖地震発生
3	12	午前3時23分 中種子町熊野で最大1.5の津波を観測
4	1	公益社団法人西之表市農業振興公社事業開始
4	1	南種子町リサイクルセンター 管理型最終処分場稼働開始
4	5	中種子町育苗施設落成式
4	19	河内の貝化石層(南種子町) を県の記念物に指定
6	21	日米安全保障協議委員会の共同文書に、米軍空母艦載機の陸上離着陸訓練(FCLP)の施設として、馬毛島を検討することを明記
6	25	「第14回関東種子島会総会」(アジュール竹芝・102名参加)
7	2	馬毛島へのFCLP施設移転問題に関し、小川防衛副大臣が種子島で地元説明を実施
9	23	HII Aロケット19号機/情報収集衛星打上げ
10	20	米軍基地等馬毛島移設問題対策協議会が、防衛省に対し
11	11	FCLP施設移転反対署名を提出
11	11	南種子町シキミ保管・保冷库開所式
11	12	第1回種子島ふるさと交流大会
11	21	種子島ゴルフリゾート・種子島あきホテル・123名参加
12	12	知事及び議長が防衛大臣にFCLP施設の馬毛島への移転を行わないよう要請
月	日	平成 24年 (2012)
1	24	「種子・屋久高速船株式会社」設立
1	27	種子・屋久高速船株式会社の運航委託会社「種子屋久ジェットfoil」設立
3	8	「西之表の種子製技術」を記録作成等の措置を講ずるべき
4	1	無形の民俗文化財に選択
4	1	一般廃棄物処理施設種子島清掃センター稼働開始
4	1	中種子養護学校に高等部を設置
4	1	種子屋久高速船株式会社 運航開始
4	20	鹿児島発屋久島行き高速船が、佐多岬沖で鯨と衝突

種子屋久高速船 トッピー&ロケット

5 18 H II A 21号機／韓国多目的衛星「アリラン3号」第一期水循環変動観測衛星

「しずく」打上

金環日食を観測

5 21 第15回関東種子島会総会 (アジュール竹芝・101名参加)

7 21 H II Bロケット3号機／宇宙ステーション補給機(HTV)「こうのとりの3号」打上げ

10 13 第2回種子島ふるさと交流大会

10 16 種子島ゴルフリゾート・種子島あらしホテル107名参加

10 16 農林水産祭むらづくり部門で現和地区(西之表市)が

日本農林漁業振興会会長賞(全国3位)を受賞

10 27 第1回INOウオークin種子島開催

11 17 南種子町で歌会始御製碑除幕式

10 11 種子島を舞台にしたゲームソフト「ロボティクス・ノーツ」のテレビアニメの

全国放送開始(平成25年3月まで)

11 23 長浜市・西之表市歴史・文化による観望会事業「鉄砲と宇宙が結ぶ友好の輪」

①歴史文化交流会「北近江の文化、種子島の文化」

11 24 長浜市・西之表市歴史・文化による観望会事業「鉄砲と宇宙が結ぶ友好の輪」

②天体観測会「見上げてみよう 種子島の空」

12 5 種子島グリーンツーリズム協議会で初めて修学旅行の民泊受入(新潟県立燕中学校)

平成25年 (2013)

1 27 H II Aロケット22号機／情報収集衛星打上げ

1 28 南種子町で大型太陽光発電設備設置基本協定調印式

4 23 「南種子町のインギー鶏」県天然記念物指定

7 3 南種子町と肝付町において「宇宙兄弟宣言」を締結

7 14 第16回関東種子島会総会 (アジュール竹芝・108名参加)

7 16 SSH指定校修学旅行誘致協議会設立

8 4 H II Bロケット4号機／宇宙ステーション補給機HTV「こうのとりの4号」打上げ

10 5 第3回種子島ふるさと交流大会

(種子島ゴルフリゾート・ホテルニュー種子島・105名参加)

10 10 一般社団法人なかわり生美山農園が総務省の過疎地域自立活性化優良表彰の全国過

INOウオークin種子島

疎地域自立促進連盟会長賞を受賞

10 21 西之表市古田の豊受神社で古田獅子舞100周年記念行事を開催

10 22 南種子町歓迎モニュメント除幕式

10 25 種子島、屋久島において一般財団法人衛星測位利用推進センターと

ソフトバンクテレコム(株)が準天頂衛星初号機「みちびき」による

ランドマーク実験を実施平成26年3月8日から運行再開

12 24 種子島森林組合が種子島杉を中国上海向けに初出荷

平成26年 (2014)

2 28 H II Aロケット23号機、全球降水観測計画主衛星(GPM主衛星)打上げ

3 1 赤米伝統文化交流協定を南種子町、岡山県総社市、長崎県対馬市で締結

3 13 九州電力(株)が中種子町で再生可能エネルギー向け蓄電池実験を開始と発表

4 6 種子島を舞台にしたアニメ「キャプテン・アース」の全国TV放送開始

(平成26年9月まで)

4 14 九州おひさま発電の大規模太陽光発電所(メガソーラー)完成(中種子町)

4 22 「種子島南種子町宝満池鴨突き網猟」県無形民俗文化財指定

5 24 H II Aロケット24号機／陸域観測技術衛星2号「だいち2号」打上げ

5 30 (株)西川グループ本社と西之表市、立地協定締結

7 6 第17回関東種子島会総会 (アジュール竹芝・124名参加)

8 3 口永良都島新岳34年ぶりに噴火

8 22 西之表市立種子島中学校野球部が新潟県佐渡市で開催された離島甲子園で初優勝

9 1 西之表市立鴻之峯小学校廃校

9 8 (有)北部農園と南種子町、レタス栽培立地協定締結

9 24 中種子町火縄銃保存会「種子島鉄砲隊」創隊式

10 4 第4回種子島ふるさと交流大会

10 7 (種子島ゴルフリゾート・ホテルニュー種子島・97名参加)

10 10 H II Aロケット25号機／静止気象衛星「ひまわり8号」打上げ

10 19 「赤米サミット2014 in きなが」を開催(南種子町)

11 3 南種子町観光物産館(トンミー市場)オープン

12 3 H II Aロケット26号機／小惑星探査機「はやぶさ2」打上げ

九州おひさま発電
大規模太陽光発電所
(メガソーラー)

12月 平成27年 (2015)

- 12月11日 「ホテル・レクストン種子島」開業
- 2月1日 HIIAロケット27号機／情報収集衛星打上げ
- 3月1日 国史跡広田遺跡公園・広田遺跡ミュージアムオープン（南種子町）
- 3月18日 (株)ユニケミーと南種子町「宇宙の種水」プロジェクト協定締結
- 3月20日 種子島マングローブパークオープン（南種子町）
- 3月26日 HIIAロケット28号機／情報収集衛星光学5号機打上げ
- 4月17日 「銭亀遺跡出土品」県有形文化財に指定（南種子町）
- 4月17日 「立切遺跡」県記念物（史跡）に指定（中種子町）
- 5月24日 **【第18回関東種子島会総会】**（アジュール竹芝・148名参加）
口永良都島新岳で爆発的噴火（噴火警戒レベル5）全島避難
- 6月25日 月間降水量1148・0mm観測史上（昭和23年5月）第1位を記録
（年間降水量3547・0mm観測史上第2に）
- 7月21日 西之表市子育て支援センター「にこにこひろば」オープン
- 8月19日 HIIBロケット5号機／宇宙ステーション補給機
（HTV）「こうのとりの5号機」打ち上げ成功
- 8月24日 全国離島交流中学生野球大会
- 10月3日 **第5回種子島ふるさと交流大会**
（種子島ゴルフリゾート・種子島あらしきホテル・119名参加）
- 10月7日 「種子島阿蘇川のマングローブ林」国天然記念物に指定（中種子町）
- 10月31日 第30回国民文化祭開催・かごしま2015開幕（10月31日～11月15日まで
県下全域）開会式では、鹿児島県のメイン会場と奄美、種子島のサテライト会場
（日泊みなど公園）をライブ中継
「Telistar21VANTAGE」打ち上げ
- 11月24日 HIIAロケット29号機／カナダTelesat社の通信放送衛星

平成28年 (2016)

- 1月15日 西之表市汚泥再生処理センター「西京苑」竣工式
- 1月24日 西之表市で37年ぶりの積雪
- 2月7日 HIIAロケット30号機打上げ成功（X線観測天文衛星「ひとみ」ほか3基）

広田遺跡ミュージアム

3月 平成28年 (2016)

- 3月2日 「種子島宝満神社の御田植祭」国重無形民俗文化財に指定（南種子町）
- 3月2日 兵庫県立小野高等学校校民泊受入れ（4日まで）
- 3月6日 西之表市・伊佐市交流記念事業
戦後70年学童疎開記念誌「つなぐ、語り継ぎたい想い」完成発表会
- 4月1日 西之表市内4か所に放課後児童クラブ開設（めいろう・国上・古田・住吉）
- 4月9日 新種子島産婦人科医院竣工式典
- 5月22日 第1回あっぱらんどウォーキング大会
- 7月3日 **【第19回関東種子島会総会】**（アジュール竹芝・177名参加）
- 7月7日 商店街まちかどインフォメーションセンターオープン
- 10月1日 鹿児島海上保安部種子島保安署設置
- 10月1日 **第6回種子島ふるさと交流大会**
（種子島ゴルフリゾート・種子島あらしきホテル・104名参加）
- 11月2日 HIIAロケット31号機打上げ成功（静止気象衛星「ひまわり9号」）

新種子島産婦人科医院

平成21年（2009年）発行

辺海放浪 東シナ海の島々・種子島<日高恒太郎(中種子出身)
日高恒太郎 / 新人物往来社 / 270P / ¥1890

シパング島発見記

山本賢一 / 集英社 / 304P / ¥1570

種子島語のゆかいな世界

植村雄太郎 / 南方新社 / 343P / ¥3675

日本の島々、昔と今

有吉佐和子 / 岩波文庫 / 512P / ¥987



平成20年（2008年）発行

街道をゆく⑧/熊野・古座街道・種子島みちほか

司馬遼太郎<朝日文庫<新装版/329P/¥640

火縄銃紀行

二宮 要 / ホウユウ出版部 / A5 / 199 P / ¥1500

彦次郎少年の密航寄譚 英船ドラメルタン号と種子島の人々

桑畑正樹 / 樺K&Kプレス / P21 5 / ¥1000

平成19年（2007年）発行

鉄砲伝来の日本史/火縄銃からライフル銃まで

宇田川武久編 / 吉川弘文館 / 307P / ¥2900

平成18年（2006年）発行

なつかしいふるさと南種子 (写真集)

南種子町・町制施行50周年記念

真説 鉄砲伝来

宇田川武久 / 平凡社新書 / 256P / ¥840

たまゆらの海/火縄銃悲歌

徳永健生<リブリオ出版<310P/¥1890



平成17年（2005年）発行

種子島の鉄砲とザビエル

石原結實<PHP文庫<186P/¥520

バスで田舎へ行く/種子島 珍地名

「阿多惜経」を探る 泉麻人<筑摩書房<296P/¥740

熊毛文学 第43巻 第1号

河東瞭編集 熊毛文学会 / 種子島の人々等の論文等

街道をゆく⑧熊野・古座街道・種子島みちほか

司馬遼太郎 / 朝日新聞 / ワイド版 / 331P / ¥1260

るるぶ 屋久島 奄美 種子島

JTB / B5 / 87P / ¥780

種子島私学校同盟 西南戦争出征戦士の記録

森 友和 / 高城書房 / P375 / ¥2100

黒潮の文化誌 黒潮をめぐる文化圏の視野を広

げ直す / 日高 旺 / 南方新社 / 291P / ¥2100



平成16年（2004年）発行

目で見る 種子島・屋久島の100年

下野敏見・井元正流監修/郷土出版社 /146P /¥11000

風の中の島々 種子島

浅井慎平<山と溪谷社<215P/¥1995

倭寇/日本あふれ活動史

太田 弘毅 / 文芸社 / 385P / ¥2415

離島を旅する 種子島 鉄砲伝来、宇宙基地

向一陽 / 講談社現代新書1727 / 307P



種子島を知る・学ぶ・思い出すための

図書・資料

1997年から2016年に発行

平成28年（2016年）発行

地球の歩き方JAPAN 島旅 種子島

地球の歩き方編集室/ダイヤモンド・ビッグ社/128P/¥1620

平成27年（2015年）発行

馬毛島漂流

八坂俊輔 / 石風社 / 216P / ¥1728

平成26年（2014年）発行

種子島から「日本」を考える授業

白尾 裕志 / 同時代社 / 110P / ¥1944

松寿院 種子島の女殿様

村川 元子 / 南方新社 / 523P / ¥3024

貫門(NUKIMON)

野角忠男 / 自主出版 / P226 / ¥1000

種子島宝満神社の御田植祭<国記録選択

無形民俗文化財調査報告書 南種子町民俗資料調査報告書(3) / 南種子教育委員会



平成24年（2012年）発行

黒潮の唄

大籠靖雄 / 鳥影社 / P167 / ¥1890

九州海軍航空隊種子島基地(増田・旧海軍航空隊種子島基地) 中種子町教育委員会 / 38P/A4

たね相撲よもやま話/相撲で見る素顔の種子島

野角忠男 / 自費出版 / A5 / 189P / ¥1000

硯園先生追悼録/大阪出版文化資料集・第1巻

ゆまに書房 / A5 / 220P / ¥14700



平成23年（2011年）発行

るるぶ屋久島種子島奄美(るるぶ情報版地域)

JTBパブリッシング / 112P / ¥840

日本はじっこ自滅旅種子島、加計呂麻島、与論島に漂着

嶋志田稔 / 講談社文庫 / 336P / ¥610

種子島物語 種子島家譜の現代語解説

鮫嶋 譲 / 和田書店 / A4 / 212P / ¥2415



平成22年（2010年）発行

馬毛島、宝の島 馬毛島環境問題対策編集

委員会編著 / 南方新社 / 136P / ¥1575

種子島民俗芸能集

下野敏見 / 南方新社 / 338P / ¥3675

龍王の海/国姓爺・鄭成功

河村 哲夫 / 海鳥社 / 256P / ¥2625

種子島伊関沖ヶ浜田のサトウスメ(黒糖づくり)

牧洋一郎 / 鹿児島県民具・第22号 / 鹿児島県民具学会/B5/100P



平成12年（2000年）発行

日本を変えた！種子島の鉄砲とザビエルの十字架

石原結實 / 青蔭堂 / B6 / 186P / ¥900

種子島へ/拒めない海

清水哲男<再海社>B6/296P/¥1600

ふる里ますだ昔と今

増田地区村づくり委員会 / 中種子町立歴史民俗資料館

嘉永が丘の旭 航空殉職者・森友信伝記

森友和 / 限定200部自費出版

横峯C遺跡/南種子町埋蔵文化財発掘調査

報告書(8) 南種子町教育委員会 / 113P

ふるさと歴史散歩第二集 西之表市教育委員会

種子島新生社印刷 / 84P / ¥500

なつかしいふるさとの方言集

西之表市教育委員会 / 種子島新生社印刷

平成11年（1999年）発行

種子島 縄文時代の夜明け(特別企画展)

有島正之 / 西之表市教育委員会 / 142P / ¥1000

大楠の樹 心温まる学童疎開「この島に、

アメリカ軍が上陸して・・・」 日高勝之 / 文芸社 / 89p / 1,200

種子島

井元正流 / かごしま文庫 / B6 / 228P / ¥1500

明治維新以降・平山の歩み

平山郷土文化保存会 / 長田 實 / 48P

平山の民俗芸能集

平山郷土文化保存会 / 23P

種子島民俗資料調査報告書Ⅰ(民俗)Ⅱ(民具)

鹿児島大学・比較民俗研究会 / 1995 / 392P

平成10年（1998年）発行

種子島秘話「鉄砲伝来抄」

大龍靖雄 / 島影社 / B6 / 307P / ¥1600

種子島のエビス神

松田誠 / 鹿児島県民具・第13号 / 鹿児島県民具学会

種子島海道(写真集)

春田行夫 撮影 / はる書房出版 / B5 / 72P / ¥3500

小さい島の分校めぐり / 種子島 夢広がる宇宙留学

本木修次 / ハート出版 / A5 / 256P / ¥2100

種子島の野鳥

川畑矢須美 / 種子島開発総合センター / 30P / ¥700

観光誌 種子島 屋久島

種子屋久観光連絡協議会 / ヤマエッジ・エッジ / 64P / ¥600

鉄砲伝来・種子島 鉄砲

種子島開発総合センター / 34P

平成9年（1997年）発行

西之表市の民俗・民具(第1集)、民具(第2集)

下野敏見編集 / 西之表市教育委員会 / A4 / 392P / ¥2000

歴史の島旅情の島 種子島・稲作発祥と鉄砲伝来

鈴木亨 / 東洋書院 / 260p

鉄砲と日本人

鈴木真哉 / 洋泉社 / B5 / 294P / ¥2000



島・日本編 サーファー天国と先人の知恵

仲田成徳 / 講談社 / 168P

国産ロケットはなぜ墜ちるのか

松浦香也 / 日経BP社 / 289P / ¥1470

島間沿革史

岩元一郎 / もつぶる舎 / 限定300部 / ¥3600



平成15年（2003年）発行

種子島人列伝

井元正流 / 南方新社 / A5 / 498P / ¥5040

種子島の歴史考

大石虎之助 / ぶどうの木出版 / B5 / 128P / ¥1500

馬毛島のふしぎな夜

文・小川みさこ 絵・原田美夏 / 南方新社 / A4 / 35P / ¥1680

我が心のふるさと

西之表生まれの河島常備氏の回顧録

河島常備 / 南日本新聞開発センター

鹿児島しまみち紀行/景観散歩の旅

大木隆志 / 南日本新聞社 / B5 / 120P / ¥1905

種子島のお節介霊

武田静暁(Yoshiaki) / 新風舎文庫 / A6 / P80 / ¥577

種子島家譜・全六巻 ◆復刻版

鮫島本(鮫島宗美) / ぶどうの木出版 / ◆限定500部 / ¥30000



平成14年（2002年）発行

マゲの島から吹く風

馬毛島を守る鹿児島島の会 / 42P / ¥1000

熊毛文学・第41巻1号

河東瞭編集 熊毛文学会 / 種子島の人々等の論文・随筆・詩歌

異国船漂着物語

松島駿二郎 / JTB / 253P

弁護士のない島から

瀬下満義 / 島影社 / ¥1575

エアリアマップ 屋久島・種子島

山と高原地図68 / 太田五雄 / 昭文社 / ¥714

南種子町の文化財

南種子町教育委員会 / B5 / 59P / ¥500



平成13年（2001年）発行

種子島方言辞典

植村雄太郎 / 武蔵野書院 / A5 / 375P / ¥10000

鉄砲伝来と倭寇/逆説の日本史⑨

井沢元彦 / 小学館 / A5 / 411P / ¥1550

種子島南部の門松と注連縄

下野敏見 / 鹿児島県民具・第14号 / 鹿児島県民具学会

島の食事

日高恒太郎 / 透土社 / A5 / 340P / ¥2000

海の稲妻/根来・種子島衆がゆく

神坂次郎 / 講談社 / 文庫362P / ¥695

女君 薩摩秘史

家坂洋子 / 高城書房 / 四六判 / 303P / ¥1800

種子島の人・その心

西之表市教育委員会 / 種子島新生社印刷/142P/¥500



種子島書籍の収集は今井田
勲さんがきっかけです。

本が大好きな方で日本のファッ
ション界を創った人です。名
編集長と言われて、装苑、ミ
セス、ファイファッション、
銀花を創刊しました。

豆本コレクターでも知られ
ています。

今井田勲さんの著書は、
ぶん収集しました。種子高と
日大芸術の卒業生で、南種子
社に入社し、その編集長から

種子島関係書籍について

古市 和義

種子島出身の偉い人と教わり

ました。

三宅一生や森英恵を世に出
し、ピーエル・カルダンを日
本に呼んだ人です。

16代島主・種子島久時が
残した『鉄炮記』の末尾に、
有徳の先輩が善いことを成
したのに、世の中に知れ渡ら
ないとしたら、それは後世の
者の過ちである。との記述。

1927年『種子屋久先偉傳』、
1976年『種子島の人』、2003
年『種子島人列伝』が出版
され、
種子島には有徳の先輩を書
き残す伝統があります。
私の収集も700冊をこえまし
た。古市和義（写真家&多禰
國を語る会）

「多禰國(たねのくに)を語る会」設立趣意書

平成29年3月4日に「多禰國を
語る会」を立ち上げました。

会の主目的は種子島・屋久島・
口永良部島の子供たちに、倭が
日本になった大宝2年(702)
から天長元年(824)の122年間、
自分たちの島が日本最南端の国
「多禰國」であったことを知っ
てもらふことです。私も種子島
を離れるまで知りませんでした。

(824年に多禰國は大隅國に併
合する)小・中・高校で教えて
くれませんでした。

それは教科書に記述がなく現在
も変わりません。このままでは
50年100年後も同じでしょう。

「多禰國を語る会」ふたつ目の
目的は鑑真来日です。

鑑真来日は天平勝宝5年(753)
12月12日、(ユリウス暦

〔5年〕1月9日)

屋久島が来日の地です。「鑑真
は天平勝宝5年(753)12月1
2日屋久島に来日する」と、

「鑑真来日」が教科書や辞書へ
記述されるのが二つ目の目的で
す。

現在、北海道(礼文島)から沖
縄(与那国)まで変わらぬ教科
書の一貫教育です。

それはそれで意義深いことと思
います。しかし生まれ育つた地
のそれぞれのアイデンティティ
があつて然るべきと考えます。

「多禰國」と「鑑真来日」は立
派なアイデンティティです。
現在「鑑真来日」を検索して、
どこにも明解な答え(記述)を
見出せません。教科書にも辞書
にも来日の記述がありません。

ある人は言います「来日した場
所ではなく、来日したことに意
義がある」と。しかし、それを
支えた多禰國(の人々)のこと

が忘れられています。天平遣唐
使(753)では直の姓(あたひ
のかばね)を賜つた多禰國の島
民2名は、無事帰還の為、海
岸線に立て札を立て昼夜を問わ
ず烽火(のろし)をあげました。
当時の遣唐使は国家プロジェクト
ト(今のオリンピック)です。

「多禰國」は天平遣唐使(753)
と天平勝宝遣唐使(753)の婦
國に貢献しました。奈良の都は
第5代聖武天皇、734年は興福
寺の阿修羅像が出来ました。二
度の天平遣唐使が持ち帰つた宝
物は天平勝宝8歳(756)、聖

武天皇の四十九日法要の日に光
明皇后が天皇遺愛の品々を東大
寺に奉納し、今は正倉院宝物に
なっています。あの時の116名
の苦勞は今も報われています。
井上靖『天平の甕』も刷りを
重ねて23刷り60年目です。鑑
真を語りつぐことは、中国と日
本の友好と平和に貢献している

と信じます。

種子屋久の子供たちが奈良への
修学旅行で、唐招提寺、東大寺、
そして正倉院を訪ねてほしいと
思います。自分たちの島のアイ
デンティティを改めて感じ
取ることでしよう。日本の礎が
目の前にひろがり、そして自分
たちの島との絆に気づくことで
しよう。私も正倉院の前に立つ
た時、鳥肌が立ちました。素晴
らしいと感じました。

倭から日本に、大王から天皇に、
大宝律令を發布して元号「大宝」
を制定、
山上憶良が遣唐使で旅立つ大宝
2年(702)、私たちの島は
「薩摩國」と同時に「日本」の一
員となつたのです。16代島主・
種子島久時が残した『鉄炮記』
(1660)の記述に、「有徳の先
輩が善いことを成したのに、世
の中に知れ渡らないとしたら、
それは後世の者の過ちである」

と。ふたつ目の目的に「理解と」
協力をお願いします。

平成29年3月4日「多禰國(た
ねのくに)を語る会」発起人・
古市和義(Furuchi Kazuyoshi)

南種子町郡原生まれ、花峰小学
校、種子島高校、
日本大学・芸術学部、世界文化
社の写真部就職・主に「家庭画
報」撮影(1991年よりフ
リーランス)、日本写真家協会(JP
S)所属の写真家、「週刊新潮」
連載中

東京都在住/furu@dmax.org
古市和義

種子島の地焼酎



創業明治36年（西暦1903年）

高崎酒造株式会社

〒891-3111

鹿児島県西之表市西町6993-1

TEL 0997-22-0707

FAX 0997-23-0036

HP <http://www.taksakishuzo.com>

鹿児島県指定伝統工芸品

本種子鋏、本種子包丁

一本一本、まごころ込めて作った手作りの鋏、包丁はいかがでしょう。



(有)池浪刃物製作所

〒891-3114

鹿児島県西之表市池田9881番地

電話 0997-22-0513 FAX 0997-23-4833

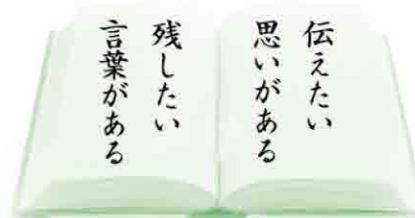
豊富な経験と実績で高い品質の組版を実現する

何を創るかはおまかせします。
どのように造るかをお手伝いします。

小社は学校の教材や書籍、チラシなど印刷物全般を専門に、千代田区で創業50年、本作りの専門会社です。自社で入力から製本まで一括で出来るからこそ、安価でご提供させて頂いております。

知的創造

げんせんこんこん
源泉混混として、
昼夜を舍かず。
あな
科に盈ちて
しか
面る後に進み、
しか
四海に放る。
(孟子) 離婁下より



大切な人にあなたの言葉を伝えませんか。
言葉では伝えられない思いを本にしませんか。
本は永遠にあなたの思いを伝え続けます。

企画編集から製本まで 自費出版大歓迎!! カラー名刺・絵ハガキ・封筒・
ポスター・横断幕 小部数でも安価でできます ご相談下さい

Eishin

株式会社 盈進社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-3-2 三信ビル

TEL 03-3262-3471(代) FAX 03-5210-7226 Eメール: info@eishinsya.co.jp

種子島の黒砂糖 日昇製糖

種子島から自然の恵みをそのままに
心を込めた手作りの黒砂糖の品々をお届けします



「本物を作りたい」伝統の作業をしっかり守り、あく取りや攪拌など、すべての工程を手作業で行っています。

黒糖づくり30年の熟練した技が、高品質な自然食品を生み出します。

日昇製糖工場

〒891-3103

鹿児島県西之表市現和3305-2

電話 0997-25-0079



種子島温泉 祝20周年 関東種子島会

赤尾木の湯

～源泉掛け流し～



種子島温泉「赤尾木の湯」は、ナトリウム-炭酸水素塩温泉と言う泉質で、古い産層を落としてすべすべ肌にする特徴があります。

また、弱アルカリ性（pH7.5～8.5未満）のためクレンジング作用（美肌効果）のある、いわゆる「美肌の湯」と呼ばれる泉質です。

炭酸水素塩泉は、硫酸塩泉、硫酸泉と合わせて三大美人泉質と呼ばれております。単純温泉ではない「療養泉」としての泉質名がついているため、医療的な効果が期待できる泉質となります。

体に付く天然炭酸成分で、種子島初となる源泉掛け流し温泉を、どうぞお楽しみ下さい。



TANEGASHIMA
ARAKI HOTEL
since 1848

創業 1848年 種子島 あらきホテル

〒891-3111 鹿児島県西之表市西町78番地
TEL 0997-22-1555 URL <http://araki-hotel.co.jp>
FAX 0997-22-0019 Email info@araki-hotel.co.jp
78 Nishimachi Nishinoomote city Kagoshima 891 3111

「病気になったら病院に行こう」では遅すぎます！！ お金より大事な「健康」に注目しましょう！！
健康長寿は自己管理が基本です。健康管理で「ピンピンころり」を目指しましょう。

※突然死(発症後 24 時間以内の死亡)を予防しましょう…血管のつまり血栓を溶かす商品名「天地龍」をお奨めします。

健康寿命(通常生活に介護を必要としない期間)を延ばす取り組みが全国的に広がっています。

身体の衰えと共に認知症等の予防も叫ばれており日常の食生活や運動を意識しながら当社商品の摂取をお奨めします。

◎日常の体調管理を最優先事項と考えて真剣にメンテナンスを実行しましょう。動植物にも効果が有ります。

1. 病院等の検査機関で自分の体調を自覚したら当社商品で本来自分が持つ自然治癒力・免疫力の増強を目指しましょう。
2. 老化や体力の衰えは避けられませんが、当社の商品を摂取する事でそれらを遅らせ、健康維持ができます。
3. 当社の商品は原料製法に拘りどなたでも安心安全に摂取でき自然治癒力・免疫力の増強に役立ち副作用は一切ありません。

★今回、弊社の案内する商品は 20 年以上の信頼と実績の「天彌」と最新の即効性の有る商品等です。

- ①「天地龍」と自然治癒力増強を促し「腸内環境の正常化」に効果の有るエキス含有商品「天彌」(アマミ)…各 12000 円(税別)
 - ②遺伝子に異常をもたらす「電磁波」を除去し細胞の還元力で天彌と共に「根治療法」に効果の有る外用商品…17000 円(税込)
 - ③健康で時間の有る方に社会貢献と共に事業収入にもなる活動を呼び掛けています。誰でも参加でき自己資金は必要ありません。
- 上記①から③にご希望又は興味の有る方は下記の弊社又は代表者の携帯電話へご一報下さい。

株式会社 東京ビジネスネットワーク

〒153-0042 東京都目黒区青葉台 2-21-9

TEL 03-5704-1456 FAX03-5704-1457

代表取締役 鮫嶋 純則 (090-9680-5528)

スナック 西之表の皆さんに愛されて30年

れもん亭

☎ 0997-22-1257

西之表市西町7082-2F

種子島西之表魚匠

一条

種子島の西之表で新鮮な魚や、地元の旬の素材でおいしいお料理創作中

☎ 0997-23-1838 鹿児島県西之表市東町23



串・おでん・小料理・大小宴会

小料理 ひろう

何も専務取締役まれ役

勝手にしろう

西之表市東町24-6

TEL 0997(23)1117

代表者 牛島寛人

ぜひ観光で
おいで下さい。
お待ちしております。



西之表市天神町3-12 でんわ23-4111 営業時間 朝9時~夜9時

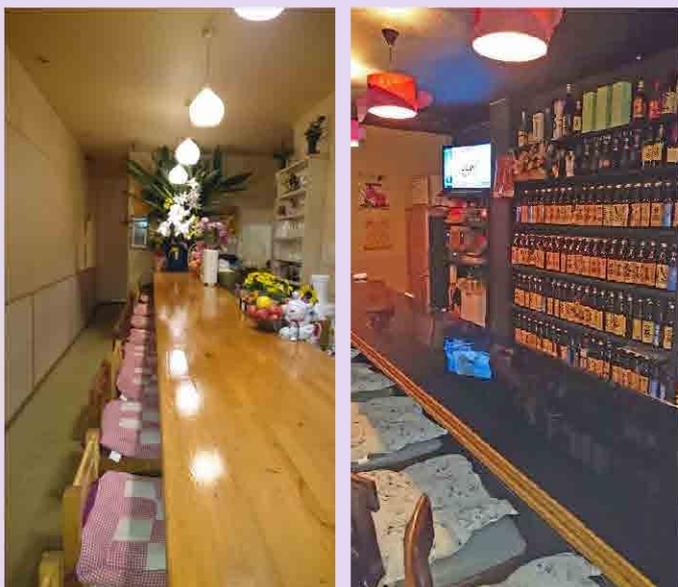


西之表市西之表7459-1 でんわ23-3511 営業時間 朝9時~夜10時

種子島の地元の店として、地元の安全で安心な商品を積極的に食卓にお届けします。

居酒屋 華 夢あかり

0997(22)2711 0997(23)3366



種子島の四季折々の食材を使ってのお料理を楽しんでいただけたら幸いです。

西之表西町太平ビル1階(「市役所下」信号の北)



お中元・お歳暮に
郷土の本格焼酎を!

種子島酒造株式会社

鹿児島県西之表市西之表13589-3

TEL: 0120-77-0265/FAX: 0120-83-4164

株式会社島のタカラは、2015年から20年先を



種子島にある物を見直し、 手を加え、人の輪をつくる。

＜島の農業の現状＞需要と供給のバランスが悪く収益性に乏しく生産者が困っている。特に離島であるため物流コストの問題が重荷となり、台風の近接等のため生産効率を上げるための設備上の問題も大きい。造園業に関しても南洋植物の北限という特性から、多種にわたるが販売方法が見つからずスムーズにいかない。



島バナナの商品化

島の家庭の庭先にある島バナナの商品化に2016年8月より、記念植樹やオーナー制度をスタート。フェイスブック等々で宣伝も開始している。

- *島の4件の農家に協力をいただき180房を東京で販売・好反響
- *島バナナを「わかさ姫」と商標登録
- *2017年2月下旬、内閣府より島バナナの調査あり

特産品化の課題

- ・バナナの量がすくなく、仲間の輪を広げなければならない
- ・完熟したバナナの方法・保管倉庫等の専門知識



果樹園の共同経営

種子島のポンカン、タンカンを栽培している農家は高齢化が進み、手入れや収穫に困っている。また、収穫しても販売ルートがないため果樹園栽培を放棄しつつある。

島のタカラは果樹園の管理、販売を担当し、販売益から労務費等の経費を精算し、残った利益分をオーナーと折半するシステム運用を行っている。

- *島のタカラは果実ができるまでの長い期間が不要
- *再生されたオーナーの果樹園が次の世代に引き継がれていく



株式会社島のタカラ

所在地〒891-3606鹿児島県熊毛郡中種子町坂井6260-1
TEL 0997-27-8308 FAX 0997-27-8309
MAIL shimanotakara1@hinawa.net

設立 平成26年6月2日

役員 取締役会長 竹之内 康一
代表取締役 森 勝幸
取締役 安田 義次



夢見て種子島の活性化に取り組んでいます

- 種子島を生産工場へ
- 関東、関西を販売のマーケット市場に
- これらを農林水産等の複合産業で、総合的な物流システムで結び、これまでとは違った方法で島の活性化を目指しています。

<島の漁業の現状>種子島の漁業状況は、資源状態の低迷により漁業生産金額は総じて減少している。

従来からの沿岸海域における漁業は、高齢化による安全操業への不安とともに、燃料代、船体・機関に係る経費も増大傾向にあることから、将来にわたって漁業経営を維持し、安定供給していくために、新しい水産業に取り組む必要があると思われる。



日本初のノコギリカザミ試験養殖

もともと島に生息しているノコギリカザミを養殖し特産化をはかる。当事業は日本で初めての養殖となる。(*ノコギリカザミは東南アジア全域に生息する大型の高級カニ)

東南アジアの稚カニを購入し、試験養殖を実施していたが2017年からは種子島産のカニから種苗生産に取り組んでいる。

昨年2回の試験は失敗したが、今年度は国立研究開発法人水産総合センターの協力を得ることが可能になり、成功の可能性が高くなった。

トコブシの陸上試験養殖

1回目) 2016年1月20日中種子島町の依頼で4000個の稚貝を陸上養殖の試験を開始。

2017年3月末 10mmの大きさに投入したものが最大で70mmに成長。
平均で50mm、生存率90%以上。

2回目) 2016年10月 10mmサイズ10000個投入

2017年/3月末 平均30mm 生存率90%以上

養殖事業の課題

- ・現在1個50円で購入している稚貝の単価
- ・餌となるワカメの購入価格
- ・若手人材の確保と教育



資本金 4500万円
事業内容 水産業 農業 不動産業 観光業 建設業
加工販売業 小売店 飲食店及び宿泊施設経営
取引銀行 株式会社商工組合中央銀行(上野支店)
鹿児島銀行(中種子支店)

<関連会社>

株式会社タカラニコウ
東京都台東区台東1-23-7
TEL 03-3831-4030
<http://takaranikoh.co.jp>

株式会社竹之内工務店
埼玉県八潮市八潮2-24-13
TEL 048-995-4125



電子部品的设计・製造・販売



ヘルメット販売



Pプラス(鮮度保持袋)販売

A L P H A
JAPAN LTD.

〒310-0841 茨城県水戸市酒門町4343-3
TEL 029-247-7270 FAX 029-247-7187
azuma.s@image.ocn.ne.jp
http://www//aj-ltd.com

茨城県在住鹿児島人会 副会長
関東種子島会 幹事長 代表取締役社長 **園田 東**

コンピュータ・システムの導入、開発はご相談ください。

お気軽にご連絡ください。

- ・ システム診断、ご提案
- ・ パソコン、ソフトウェア導入
- ・ システム開発
- ・ ホームページ作成
- ・ 展示会出展サポート



株式会社グリフィン <https://griffin-net.co.jp/>

代表取締役 上妻英一 kouzuma@griffin-net.co.jp
101-0048 東京都千代田区神田司町2-1-3
神田第4アメレックスビル 03-5577-8833

NPO 法人さいたま市鹿児島県人会

顧問	さいたま市長	清水 勇人
〃	元衆議院議員総務副大臣	今井 宏
〃	弁護士	荒川 岩雄
〃	埼玉県鹿児島県人会名誉会長	新徳 盛史
〃	女子美術大学顧問	鳴川 洋一

相談役 清水 源也
参与 元関東屋久島会会長 岩川 尚美

理事長 竹之内 康一
副理事長 南 健蔵
〃 西 良純
幹事長 岩元 定幸
副幹事長 赤井田 直幸
理事 下園 典子
〃 林家 種平
〃 森 勝幸
〃 綿引 愛子
〃 稲村 浩子
〃 小野寺 安子
〃 中迎 聡
監事 岩崎 和泉
〃 脇 孝喜

第4回総会のお知らせ

平成29年10月9日(月・祝)

会場 浦和ワシントンホテル

【事務局 (株式会社竹之内工務店内)】

事務局長 赤井田 裕樹

住所 〒339-0036 埼玉県さいたま市岩槻区横根1090

TEL 048-791-7371 FAX 048-791-7372



ホームページでさいたま市&鹿児島の情報発信をやっています

URL : <http://saitama-kagoshima.org>

バナー広告募集中!



おじゃったもんせ!ご宴会は「おいどんグループ」へ!



はるわーぶらー 同業店 知識はウチにだけ。採用はわーぶら。

情緒溢れる店内 郷土料理&地酒に癒やしを求めて...

薩摩の香りの発信源!



ランチ営業中
おいどん 渋谷店
1F サーターワゴン
アイスクリーム
JR 渋谷駅 徒歩10分
ハチ公園
JR 渋谷駅 徒歩10分
TEL.03-3477-1491
おいどん 渋谷店 渋谷区宇田川町26-2 サンルイビル5F
【各線渋谷駅2分(渋谷109向い)】



ランチ営業中
おいどん 麻布店
2F・3F
1番出口
TEL.03-3589-0208
おいどん 麻布店 港区麻布台1-11-7 麻布台ビル2F・3F
【地下鉄日比谷線 神谷町駅2分】



ランチ営業中
おいどん 西新宿店
TEL.03-3320-7071
おいどん 西新宿店 新宿区西新宿5-10-13
【地下鉄大江戸線 西新宿5丁目駅1分】



ランチ営業中
おいどん 不動前店
TEL.03-3493-1288
おいどん 不動前店 品川区西五反田4-30-9-B1
【東急目黒線 不動前駅すぐ】

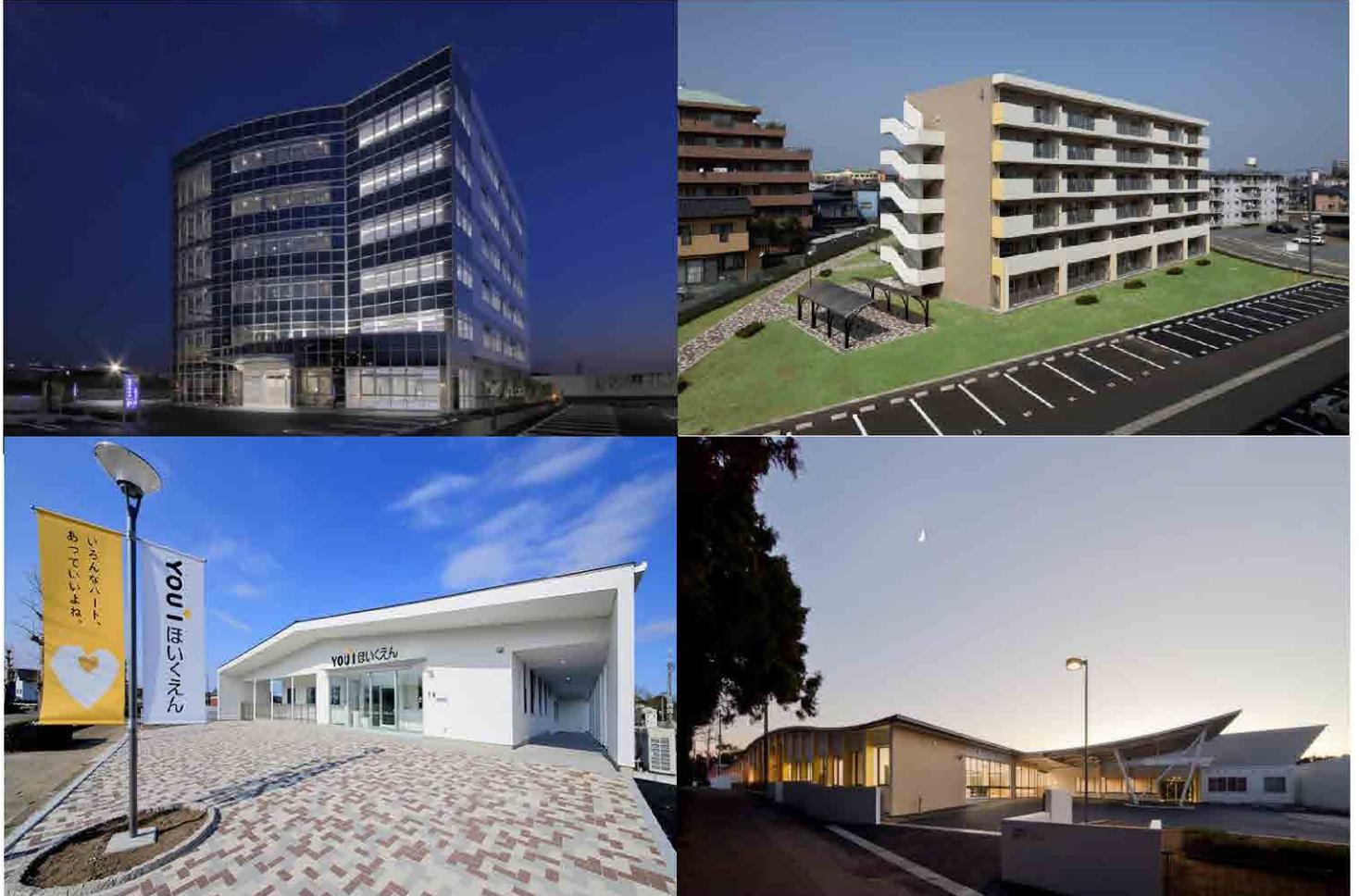


ランチ営業中
おいどん 市川店
TEL.047-329-1505
おいどん 市川店 千葉県市川市真間1-16-9
【JR市川駅8分、京成本線市川真間駅3分】



祝 20周年 関東種子島会

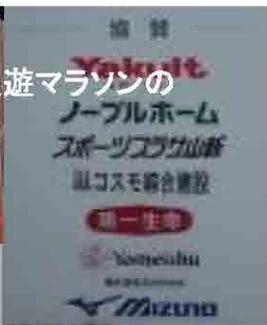
【施工事例】



私たちは、
 公共施設、医療施設、介護・子育て支援などの福祉施設、商業施設、オフィス、工場、一般住宅、賃貸
 マンション等の多種多様な建物の新築工事やリフォーム工事をしております。また、不動産の資産運営
 活用もご提案させて頂いております。地域の人々が幸せに暮らせる安心・安全な街づくりを応援します。



私たちは水戸黄門漫遊マラソンの
 協賛企業です。



私たちはJ2水戸ホーリーホックの
 ピッチ看板、及びマスコットスポンサー
 企業です。



《主な受賞歴》

茨城県知事賞 平成28年度・27年度・25年度・24年度・22年度
 土木部長賞 平成20年度
 水戸市 優良建設業者ほう賞 平成26年度・21年度・14年度・9年度

いきいき未来へ
コスモ総合建設株式会社
 COSMO
 代表取締役 池田 勇夫



本社 / 〒310-0842 茨城県水戸市けやき台2丁目13-2 TEL.029-248-5358(代) FAX.029-248-5377 <http://www.cosmo-ac.co.jp>
 つくば営業所 / 〒305-0033 茨城県つくば市東新井2-1 KMS・S2-403号室 TEL.029-852-5000 FAX.029-852-5077

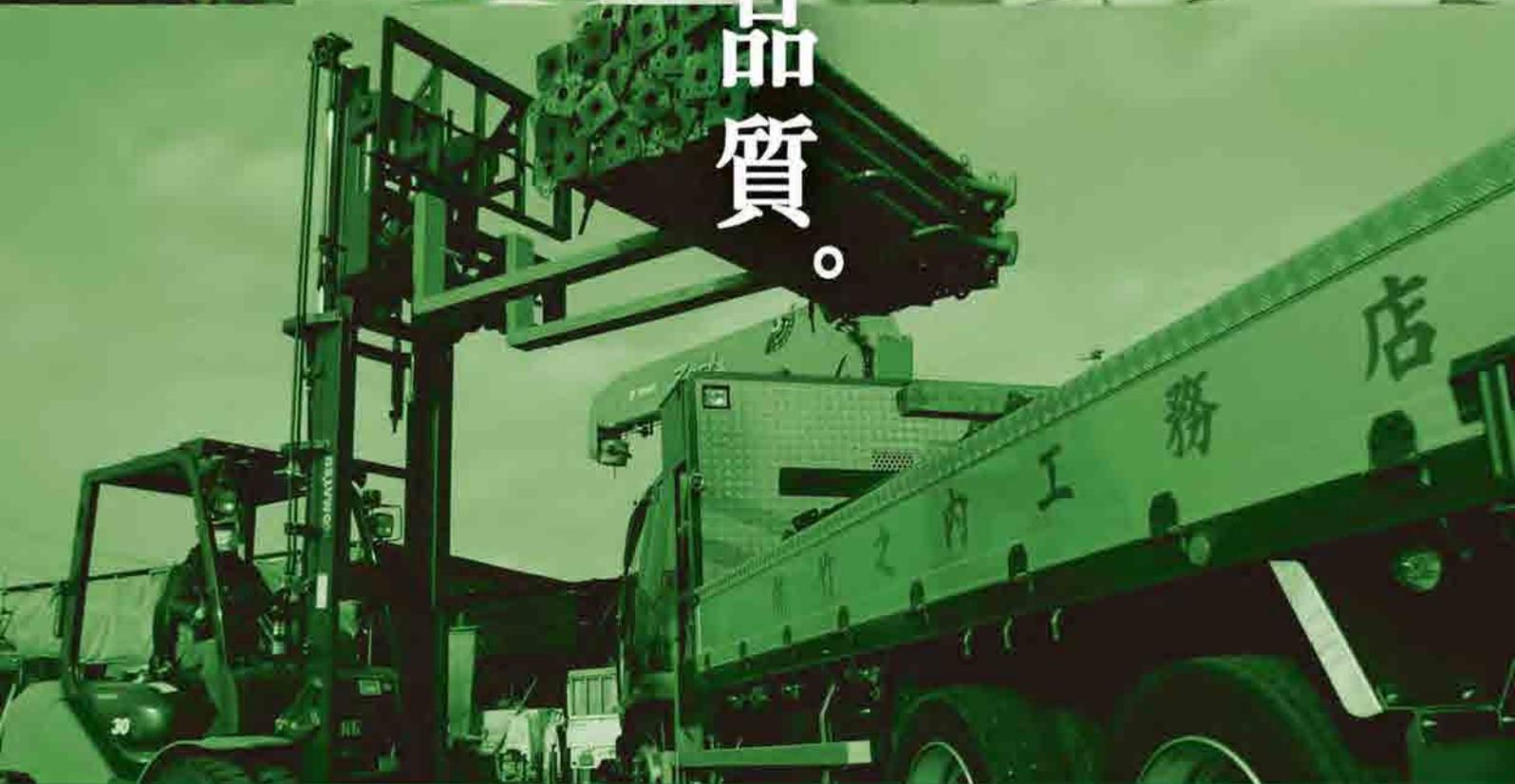
コスモ総合建設 | 茨城

マンション型枠工事のスペシャリスト



竹之内工務店

躯体、最高品質。



株式会社 竹之内工務店

代表取締役 竹之内 康一

ホームページ <http://www.takenouti.co.jp/>

型枠大工募集中



本社 / 〒340-0815 埼玉県八潮市八潮2-24-13

TEL:048-995-4125 FAX:048-995-6483

営業所 / 〒339-0035 埼玉県さいたま市岩槻区笹久保新田 1160-3

TEL:048-791-7371 FAX:048-791-7372

担当/常務取締役 赤井田 裕樹

二所ノ関部屋

親方 二所ノ関 六男 元大関 若島津

中園

出身 西之表市 現和

関取が目の前だ

石原

出身 西之表市 松島

再度の躍進を



夏場所
幕下29枚目
6勝1敗

中園
空

中園は、初場所を4勝3敗と勝ち越し、春場所を西三段目2枚目で戦って6勝1敗の成績を収めた。向かえた夏場所では東幕下29枚目と自己最高位で土俵に上がった。中園は得意のもろ差しからの速攻がさえわたり、夏場所も6勝1敗のすばらしい成績を残した。次の名古屋場所の番付では、幕下12枚目に昇進するとの予想するところもある。もしも来場所も多くの白星を重ねることが出来れば「今年中に十両への昇進が期待できる」との声が聞こえてくる。

石原は初場所を6勝1敗の好成績をおさめた。西序二段44枚目から東三段目78枚目に昇った春場所では成績が振るわず、2勝5敗と負け越してしまった。序二段西12枚目と下がった夏場所において右腕を負傷し、成績は0勝2敗5休で終わった。是非とも怪我を克服して地力をつけ、上を目指して奮起するように数多の声援を届けたい。



中園を励ます竹之内事務局長



石原:集まった支援者に美声を披露



中園:土俵もマイクも絶好調

関東種子島会 第3号

2017年7月2日発行

発行人 関東種子島会 会長 桑山 貢

事務局 〒340-0815 埼玉県八潮市八潮2-24-13

TEL 048-995-4125

事務局長 竹之内 康一

編集者 森 友和 TEL 080-1158-5823 / FAX 04-2966-2646 / E-mail: mxg04256@nifty.ne.jp

印刷所 盈進社 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-3-2 三信ビル TEL03-3262-3471(代) / FAX03-5210-7226

第20回 関東種子島会総会

みなさま、益々ご清栄にてご活躍のこととお慶び申し上げます。
さて、今年もまた恒例の関東種子島会を開くこととなりました。
みなさまお誘いあわせいただき、大勢の方とお会いできますことを大変うれしく思っております。



桑山会長の挨拶と役員紹介



園田幹事長の経過報告



大川会計の報告



上の写真は、平成28年7月3日の第19回総会の様子

日時 平成29年 **7月2日(日)** 11時受付開始 12時開会

場所 **ホテルグランドヒル市ヶ谷**

所在地 〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町4-1 電話番号 03-3268-0111

交通 JR、東京メトロ、都営新宿線の市谷駅から 徒歩3分

会費 男性 一万円 女性 7千円 (学生半額)

申込先 事務局長 竹之内 康一 TEL 048(995)4125 FAX 048(995)6483